

## よりよき英和辞典のために

### Lexicography and Linguistic Theory

長谷川 ミサ子\*

Misako Hasegawa

現在、わが国における英和辞典は、かなりの程度まで、平均化しているといつてよい。ある辞典が、なにか新しい発案をすると、ほど経ずして、それは、なんらかの形で、他の辞書にも取り入れられるということが、繰り返し行われているからである。その最もよい例が、名詞の可算・不可算の表示、あるいは、文型の表示であろう。

ある名詞が可算 (countable) 名詞であるか、不可算 (uncountable) 名詞であるかということ、あるいは、ある名詞の特定の用法が可算用法であるか、不可算用法であるかということなんらかの形で記載していない学習英和辞典は、現在、ないであろう。また、ある動詞がとりうる文型を一つ一つ示すことをしていない辞書も、ないと思われる。が、これらの記載は、昭和の初めにはなかったものである。同じようなことは、新語の収録、成句の説明、文化的背景の説明、さらには、語法の注記などの事柄においてもみられる。

このようにして、先行する各種の辞典の知恵に学び、欧米の各種の辞書を参照して作られる現在の英和辞典の水準は極めて高く、一見したところでは、そこに盛り込みうる情報は、すでに、飽和点に達しているかに思われる。が、細

かに検討してゆくと、決してそうではない。さらに改良を加えうる余地を残している領域として、以下、ここでは、語法注記に関することを考えてみることにしよう。語法注記ということをややゆるやかに解するなら、語法に関することはもちろん、統語論に関することや意味に関することも、みな入ってくる。しかも、これらの分野は、言語学・英語学の研究論文において、次から次へと、新しい事実の発掘が行われている領域である。ただ、問題は、これらの学問における新発見や新知見を、「どのような形で」一般読書人が用いる一般辞書の中に盛り込むことができるかという点にある。

本稿においては、直接、辞書に盛り込みうる形ということ常を念頭に置き、従来の辞書に欠けていたと思われる語法注記に関する情報を列挙してゆくことにする。参照上の便宜を考え、配列は、文法範疇ごとではなく、アルファベット順とした。また、典拠としては、今世紀における英文法の頂点を示すといわれる Randolph Quirk, Sidney Greenbaum, Geoffrey Leech & Jan Svartvik (1985) の *A Comprehensive Grammar of the English Language*, Longman, 1779 頁, [以下, Q と略記], 及び、アメリカにおいて、現在、最も進んだ、そして、信頼度

\*英語専攻

の高い学校文法の標準版と考えられる Marianne Celce-Murcia & Diane Larsen-Freeman (1983) の *The Grammar Book*, Newbury House, 665 頁, [以下, C-L と略記] を使用することにする.

**able**

**be able to**

I ran after the bus, and was able to catch it. (私はバスを追いかけた, それでバスに間に合った.)

[▶was able to は文脈において実現された行為を含意. could にはこの含意はない. したがって, \* I ran after the bus, and could catch it. は不可. ただし, 否定の ... but couldn't catch it. は可能.] Q232

**about**

**be about to**

I'm about to read your essay. (これからあなたのエッセイを読もうとしているところです.)

[▶am about to は am just going to の意.] Q217

He was about to hit me. (彼は今にも私を打つところだった.)

[▶was about to は実現されなかった過去のことを示す.] Q218

**above**

The above illustrates what we mean by this. (上記のことは我々がこの語によって何を言いたいのかを示している.)

[▶名詞用法. the below にはこのような名詞用法はない.] Q1462

**ache**

My back aches (=is aching). (背中が痛い.)

[▶一時的な状態を示すのにどちらの形も用いられる.] Q203

**actually**

He actually didn't sit next to her. (事実ほど

うであったかというとは彼は彼女の隣には座らなかったのです.)

[▶He didn't actually sit next to her. の場合は「彼は実際に彼女の隣に座ったのではありませんでした」の意となる.] Q587

**admit**

We admitted leaving early. (我々は早く出発したことを認めた.)

[▶having left とすることもあるが, 「その時より以前」は admit によって保証されているので特にそうする必要はない.] Q239

**admittedly**

「明らかに」→ CERTAINLY. Q1469

**advise**

I advised him to leave soon. (私は彼に早く出かけるほうがよいとすすめた.)

[▶忠告を直接伝えたときに用いる形. I advised that he leave soon. となると「彼が早く出かけたほうがよいという考えを述べた」の意で, 直接伝えたとは限らない.] C-L489

**afraid**

▶修飾語が付くと名詞の前にも用いられる. a somewhat afraid soldier 「少しこわがっている兵士」. Q409

**after**

I ate my lunch after Sandra came back from her shopping. (私はサンドラが買物から帰ってきた後で昼食を食べた.)

[▶after 節の中では I ate my lunch after Sandra had come back from her shopping のように過去完了形を用いても同じ時間関係を示すことができる.] Q196

**again**

Houses cost a third as much again this year as they did five years ago. (今年の家々の値段は5年前に比べ $\frac{1}{3}$ 値上がりしている.)

[▶Houses cost one third more this year than they did five years ago. の意.] Q1139

**ago**

▶three years ago などの形は現在完了形とと

もには用いられないが, ages ago, years ago  
には ((英)) では現在完了形とともに用いら  
れることがある. I've seen it ages ago. 「ず  
っと前にそれを見たことがあります」. Q195

**agree**

I entirely agree with you. (私は全くあなたと  
同じ意見です.)

[▶共起する副詞は entirely であることに注  
意.] Q593

**alert**

▶名詞の前にも用いることができる. an alert  
manner 「機敏な物腰」. Q409

**all**

▶2個のものについては用いられない. Q381  
All of the boys want to become football play-  
ers. (少年たちはみんなフットボール選手に  
なりたがっている.)

[▶all of boys の形はない.] Q381

They told us all to wait. (彼らは我々みんな  
に待つようにと言った.)

[▶us が the man のような名詞表現になると  
この用法は用いられない. \*They told the  
men all to wait.] Q382

All(of) the girls received a magnificent prize.  
(少女たちはみんな(で)すばらしい賞をもら  
った.)

[▶一つの賞を分け合ったという場合にも用  
いられる. each one of the girls / every one  
of the girls だと, めいめい一つずつもらっ  
たことにのみなる.] Q383

Turn off the tap was all I did. (蛇口を止め  
ることが私がしたすべてであった.)

[▶To turn off the tap was all I did. とはなら  
ない.] Q1067

All I wanted was to help him. (私がしたいと  
思っていたのは, ただ彼を助けるということ  
でした.)

[▶do があると to はあってもなくてもよい.  
cf. All I wanted to do was (to) help him.]

Q1067

The advisers had all been carefully selected.  
(アドバイザーたちはみんな慎重に選ばれ  
た.)

[▶主語と同格の all は後置される場合, 文末  
よりは助動詞の直後が好まれる.] Q1399

What fun it all was! (それ本当におもしろ  
かったですね.)

[▶とどめをさす締めくくりの表現として用  
いられる.] Q1436

**all in all**

▶「要するに」の意. 議論を締めくくりに  
用いる. Q1471

**all right**

A: Are you willing to help her? (彼女の手  
助けをしてくれますか.)

B: All right. (いいですよ.)

[▶この all right は上昇調で発音され, 熱意  
の欠如を示す.] Q584

**along**

They walked along Fifth Avenue. (彼らは五  
番街をぶらぶら歩いた.)

[▶特定の方向性を持たない.] Q1449

**aloof**

▶名詞の前にも用いることができる. an aloof  
character 「打ち解けない性格」. Q409

**already**

Haven't you seen him already? (=Surely you  
have seen him by now.) (彼にもうお会いで  
しょうね.)

[▶Haven't you seen him yet? (=Surely you  
should have seen him by now.) 「彼にまだ会  
っていないの? もう会ってなくちゃ」な  
お, 疑問文における already は肯定の答を期  
待する. yet はこの点, 中位的である.]

Q580-1

**also**

Why doesn't he also take the children  
abroad? (外国へ子供たちも連れて行くとい  
うことをどうしてしないの.)

[▶生ずる場所によって意味が異なることに

注意. Also, why doesn't he take the children abroad? 「もう一つ疑問なのだが、彼はどうして子供たちを外国へ連れて行くことをしないのだろうか。」 Q86

**and**

The coffee is nice and hot (= The coffee is nicely hot). (このコーヒーちょうどよくあったかですね.)

[▶この and は疑似等位的に二つの形容詞を結び A<sub>1</sub> and A<sub>2</sub> の A<sub>1</sub> は A<sub>2</sub> に対し副詞的修飾要素として働く. He got good and angry (= He got very angry). 「彼はひどく怒った。」] Q508

He's sixty-two and he plays tennis like a twenty-year old. (彼は62歳である. しかし, 20歳の若者のようにテニスをする.)

[▶but に近い意味を表す.] Q1473

**another**

**one another**

The students can borrow one another's books. (学生たちは互いに相手の本を借り合うことができる.)

[▶所有形は one another's.] Q364

**anyone**

anyone を受ける代名詞については EVERYONE の項を参照. Q1467

▶((英))・((米))ともに anyone の形のほうが愛情のこもった暖かい, プラスの値をもつ表現として, anybody の形よりも好まれる. ただし, ((米))は((英))より anybody が多く, anyone が少ない. Q378

A: Did you see anyone in the library? (だれかに図書館で会った?)

B: Yes, several people. (ええ, 数名の人と会いました.)

[▶形は単数であるが, 概念上は, 複数にも用いられる.] Q344

**apart**

They live five miles apart. (彼らは5マイル離れたところに住んでいる.)

[▶疑問文は \*How apart do they live? ではなく How far apart do they live? である.]

Q452

**apparently**

▶「おそらく, みたところ」の意. 通例 it appears の意を表すが, 人によっては it is evident の意に用いることもある. Q623

**apple**

these apple pies (これらのアップルパイ)

[▶Those pies are apple. 「それらのパイはアップルです」のように用いることもできる.]

Q412

**appreciate**

We appreciate his being discreet. (彼がまともだといいがと思っています.)

[▶his は him としてもよい.] C-L474

**architecturally**

Architecturally, it is a magnificent conception. (建築学的見地から言うと, それはすばらしい概念だ.)

[▶文修飾の副詞.] Q568

**arrive**

The train is arriving at platform 4. (列車は4番線に(間もなく)到着します.)

[▶進行形は近接未来を示す.] Q209

The next train to London will arrive at platform four. (次のロンドン行きの列車は4番線に到着します.)

[▶主語が無生物のとき, 未来進行形 The next train to London will be arriving at platform four. を用いるとややくだけた言い方となる.] Q217

**as**

As she was writing hurriedly (= Writing hurriedly as she was), she didn't notice the spelling errors. (彼女は急いで手紙を書いていたので, つづりの誤りに気づかなかった.)

／As they were tired(=Tired as they were), they went to bed as soon as they came back. (彼らは疲れていたのに, 帰るやいなや床に

ついた.)

[▶状況を示す従節のときに倒置可能.] Q1107  
She has married again, as was expected. (そうなると思っていたが、やはり、彼女は再婚した.)

[▶関係代名詞用法. as は主語の役をしている. これは be 動詞, seem などの結合詞のときに限られる. \*She has married again, as delighted us. ただし, She has married again, as (it) often happens. 「よくあることだが彼女は再婚した」のように主語として it を補いうる構文の場合は別である.] Q1117

John is as careful as Mary. (ジョンはメアリーと同じくらい注意深い.)

[▶John is not more careful than Mary. と John is not less careful than Mary. もほぼ同義であるが, not more は less を, not less は more の含意をもつ場合があるという違いがある.] Q1137

Cautious as the rest of the family was, she seemed willing to give an immediate reply to my question. (家族の他の人々は慎重であったけれども、彼女は私の質問に即答するのをいとわないうようであった.)

[▶was がないと文意が変わることに注意. Cautious as the rest of her family, she would not give an immediate reply to my question. 「家族の他の人々と同じように慎重であったために私の質問に即答を与えようとしなかった」の意.] Q1138-9

### as if

She treats me as if I'm a stranger. (彼女は私をまるで見知らぬ人のように扱う.)

[▶am は was, were でもよい.] Q1110

### as though

She treated me as though I was a stranger. (彼女は私をまるで見知らぬ人のように扱った.)

[▶was は were, had been でもよい.] Q1110

### asleep

▶修飾語が付くと名詞の前にも用いられる.  
the fast asleep children 「ぐっすり眠っている子供たち」. Q409

### at

Mary is at school. (メアリーは(家ではなく)学校にいる.)

[▶((英)) では at school, in school のいずれでもよい.] Q677

### badly

She feels bad/badly about it. (彼女はそのことで気がさしている.)

[▶She feels bad today. は「今日、彼女は気分が悪い」の意.] Q408

The soldiers wounded him badly. (兵士たちは彼にひどく傷を負わせた.)

[▶この badly は様態を表すが、強意・結果の含意もある.] Q560

### be

▶進行形は全動詞句の 5% 以下くらいの使用頻度で、95% 以上は単純形が使用される。進行形は科学論文よりは会話でより多く用いられる。 Q198

The professor is typing his own letters while his secretary is ill. (秘書が病気の間教授は自分で手紙をタイプしています.)

[▶一時的習慣を示す. 現在形を用いた The professor types his own letters. 「教授は自分で手紙をタイプします」は永続的習慣を示す.] Q199

David was raging with anger. Janet was going out for the evening. (デービッドは怒り狂っていた. ジャネットはその夜は外出していた.)

[▶この二つの文は同時に生じている事柄を示す. David raged with anger. Janet went out for the evening. だと、「デービッドは怒り狂った. それで、ジャネットは、」のように継起的に生じた事柄を示す.] Q1455

### be to

You are to be back by 10 o'clock. (あなたは

10時までにはもどることになっています。)

[▶You are required to be back by 10 o'clock. と同義.] Q218

He was eventually to end up in the bankruptcy court. (彼は結局破産宣告を受ける運命にあった。)

[▶was to はやや形式ばった言い方で、過去において「…の運命にあった」の意。] Q218

The meeting was to be held the following week. (その会合は次の週に行われることになっていた。)

[▶was to はやや形式ばった言い方で、過去における取り決めを示す。] Q218

Few could have imagined at that time that this brave young officer was to be (=would be) the first President of the United States of America. (この勇敢な若い将校がアメリカ合衆国の最初の大統領になるなどとほとんどだれにも当時想像もできなかった。)

[▶この was to は、通例、実現されたことを示す。] Q219

### because

The traffic jam was because there was an accident. (交通渋滞は事故があったためであった。)

[▶この because の用法は、くだけたもの。] Q1074

Tom didn't leave the party early because Carol was there. (トムはキャロルがそこにいたからパーティを早く切り上げたというのではなかった。)/ Tom didn't leave the party early, because Carol was there. (トムはパーティを早く切り上げて帰りはしなかった。キャロルがそこにいたからだ。)/ Tom didn't leave the party early, because I checked. (トムはパーティを早く切り上げて帰りはしなかった。ぼくはちゃんと調べたんだから。)

[▶三つの because は用法が異なる。制限的用法、非制限的用法、第一文の発話を行ったことに対する理由づけなどを、それぞれ、示し

ている。] Q1077

### before

Pigs will fly before he'll become a mathematician. (彼が数学者になるというのならブタが空をとぶだろう。)

[▶「彼が数学者になるなんていうことがあるわけがない」の意。] Q1081

He'll beg for food before he'll ask his parents for money. (両親に金をせびるくらいならこじきになったほうがまだと彼は思っている。)

[▶この場合の before は選択を示す。] Q1081  
I sent a donation before I was asked to. (私は言われる前に寄付をした。)

[▶実際に言われたのか、言われなかったのかは不明。 I didn't send a donation until I was asked to. 「言われるまで寄付を送らなかった」。言われてはじめて寄付を送ったの含意がある。] Q1081

Go before I call the police. (出て行かないと警察を呼びますよ。)

[▶主節が命令文のとき、before 節は時に加え条件の意味を表す。] Q1081

### begin

後に不定詞、動名詞が続く際の違いについては START の項を参照。 C-L436

### behind

A mouse scuttled behind the curtain. (ネズミがカーテンの後ろを走りぬけて行った。)

[▶この文はあいまいで、「ネズミがカーテンの後ろへあわてて走り込んだ」/「ネズミがカーテンの後ろで走りまわっていた」の意にもなる。] Q682

### believe

It is believed that the President has accepted a compromise. (大統領は妥協をすることにしたと信ぜられている。)

[▶The President is believed to have accepted a compromise. と同義。] C-L478

They aren't at home, I believe. (彼らは在宅

ではないでしょうよ.)

[▶I believe は挿入的で断定を和らげる表現。主節が否定のとき, They aren't at home, I don't believe. のように I don't believe を用いる。このとき断定はさらに弱くなる。..., I don't~ の型には, expect, suppose, think も用いられる。]

Q1114

Well, I was trying to see if the restaurant was open, and would you believe it, coming out was Martha. (そのレストラン開いているかどうかみようと思ったらね, まさかと思うだろうが, 出て来たのはマーサだったんだよ。)

[▶この believe は「まさかと思ったら」の意。]

Q1481

### belong

She belongs to the tennis club. (彼女はテニスクラブに所属している。)

[▶進行形にはならない。]

Q205

### below

▶「以下で」の意。書かれた文の場合はもちろん, 講演などでも用いられる。

Q1463

### beside

Beside Mary there stood a young man. (メアリーのそばに一人の若者が立っていた。)

[▶Besides Mary there were several other students in the hall. だと「ホールの中にはメアリーのほかに数人のほかの学生がいた」の意となる。]

Q680

### better

Sally has the better radio (of the two). (サリーは二つのうちの良いほうのラジオを持っている。)

[▶\* Sally has the better radio than Daniel (has). とは言わない。]

Q1135

### between

Switzerland lies between France, Germany, Austria and Italy. (スイスはフランス, ドイツ, オーストリア, そしてイタリアに囲まれている。)

[▶この場合, among を用いることはできない。]

Q680

### bit

#### a bit

The weather's a bit too hot. (少し暑すぎる天気ですね。)

[▶副詞用法の a bit は, マイナスの意味がやや多いめにあるという場合に用いる。したがって, \*a bit hot weather とは言わない。]

Q447

### both

Both the boys went to the party. (二人の少年はともにパーティに行った。)

[▶the two boys / both boys の形もよく用いられる。]

Q381

Both her eyes were closed. (彼女の二つの目は閉じられていた。)

[▶この場合は「彼女の二つの目」の意であっても two of her eyes の形は用いられない。]

Q382

### bound

#### be bound to

You are bound to pay your debts. (君は自分の借金を必ず返さなければならない。)

[▶義務. You are compelled to pay your debts. と同義。]

Q237

The plan is bound to fail. (その計画は失敗するにきまっている。)

[▶必然. The plan must inevitably fail. と同義。]

Q237

### but

A: My wife's not been feeling too well. She's seen the doctor, though, and he's told her it's nothing serious. But (er). (家内があまり加減が良くなってね, 医者にも見てもらったんだけどね, 医者はたいしたことはないと言うんだ, けどね, うーん (口をつぐむ).)

B: I'm sorry to hear about this. (それはいけませんね。)

[▶「けど…」の意. ちゅうちょを伴う but は話題を変えたいという含みをもつ.]

Q1474

**but that**

Nothing would satisfy the child but that I place her on my lap. (この子ひざにのせろと  
いって聞かないの.)

[▶... but for me to place her on my lap のほ  
うが普通.] Q1103

**can**

You can sit here until I get back (if you like). (よろしかったら座っててください.)

[▶柔らかな命令を示す.] Q222

**car**

▶he, she いずれでも受けることができる.

Q341

**carpet**

Wall-to-wall carpets in every room is their dream. (どの部屋にも床いっぱいカーペッ  
トを敷きつめることが彼らの夢である.)

[▶Wall-to-wall carpets in every room は Hav-  
ing wall-to-wall carpets in every room の意で  
あり, 動詞は単数形をとる.] Q1068

**case**

**in case**

She's taking a stick with her in case she has any trouble on the way. (途中で困ることが  
あるといけなないので彼女はステッキを持って  
行く.)

[▶any のあることから分かるように in case  
... は否定的文脈を形作っている点に注意.]

Q1092

The verb is plural (just) in case the subject is plural. (主語が複数形である場合において  
のみ動詞は複数形である.)

[▶この in case は on condition that の意味で  
ある.] Q1093

I'll let you know in case they come by here. (もし彼らがここに立ち寄るようなことがあ  
ったらあなたにお知らせしましょう.)

[▶この in case は開放条件を示す if と同じ意  
味を表す.] Q1093

in case you don't remember (お忘れだといけ  
ないので申し添えますが) / in case you don't  
know (御存知ないといけませんので申し添  
えますが)

[▶訳文に「申し添えますが」という語句が  
加わる点に注意.] Q1096

Write a will in case you die. (死ぬかもしれ  
ないから遺書を書きなさい.)

[▶この in case は because you may die とい  
う理由を示す.] Q1106

Write a will in case you die without provid-  
ing for your family. (家族の将来に備えるこ  
となく死ぬことのないように遺書を書きな  
さい.)

[▶理由・偶発性を示す in case は in order  
that you do not die ... という否定の目的節の  
意を表す場合が多い.] Q1106

They evacuated the building in case the wall  
collapsed. (壁がくずれるといけなないので彼  
らは建物から立ちのいた.)

[▶in case によって導かれる節は「…すると  
いけなから」の意であるが, 助動詞は必要  
としない.] Q1108

**catch**

We caught Billy stealing an apple. (我々はビ  
リーがりんごを盗んでいるところを捕らえ  
た.)

[▶「…しているところを」であるから steal  
は不可.] C-L485

**certain**

Janet is certain to be put on the committee.  
(ジャネットは必ず委員会のメンバーに加え  
られるであろう.)

[▶「確信している」のは話し手である。  
Janet is certain of being put on the committee.  
「ジャネットは委員会のメンバーに加えられ  
ることを確信している」の場合は「確信して  
いる」のは主語.] Q1395



**certainly**

▶「確かに」の意であるが、後に but などを含む反論を予測させる語。admittedly, doubtless, undeniably, undoubtedly などの場合も同様。 Q1469

I would certainly like to try it. (私はそれを本当にやってみたい。)

[▶疑問文には生じない。\* Would you certainly like to try it? ] Q587

**clear**

Speak clearer. (もっとはっきり言いなさい。)/ This newsreader speaks clearest of all. (そのニュースのアナウンサーが一番はっきりした話し方をする。)

[▶副詞。ただし原級を Speak clear のように副詞的に用いるのは標準的ではない。] Q406

**clever**

Mary is cleverer than Jane is pretty. (ジェーンはきれいだが、メアリーの賢さのほうがうわてだ。)

[▶賢さと美しさという二つの尺度を比較したもの。] Q1129

**climb**

He climbed up a mountain. (彼は山を登った。)

[▶up が climb に吸収されると、He climbed a mountain. のように、climb は同じ意味の他動詞となる。] Q685

**come**

We came to London from Rome. (我々はローマからロンドンに来た。)

[▶to London と from Rome とはこの順に並ぶ。ただし、go の場合は We went from Rome to London. 「我々はローマからロンドンへ行った」といい、from Rome と to London とはこの順番で並べる。] Q520

**completely**

He denied it completely (= in every respect). (彼はそれを一から十まですべて否定した。)

[▶He completely (= strongly) denied it. は

「彼はそれを全く (= 強く) 否定した」の意となる。] Q596

**computer**

▶「コンピューター・計算機」の意の computer は he で受ける。 Q341

**concerning**

\* We questioned them concerning if they had seen Paul.

[▶前置詞 (用法) の語の後では whether を用い、if を用いない。] C-L470

**concrete**

that concrete floor (あのコンクリートの床)

[▶That floor is concrete. 「あの床はコンクリートです」のようにも用いられる。] Q412

**condemn**

She condemned attacking defenceless citizens. (無防備の市民を攻撃することを彼女は非難した。)

[▶attacking の主語は she ではなくて、補うなら people。] Q1066

**contain**

The box contains a necklace. (その箱にはネックレスが入っている。)

[▶進行形にならない。ただし How much was the tank containing when you last inspected it? 「あなたが最後にタンクを点検したとき、どれだけ入っていましたか」のように一時的状態を示す場合は進行形が可能。] Q205

**continue**

後に、不定詞、動名詞が続く際の違いについては START の項を参照。 C-L436

**cordially**

May we cordially invite you to our party? (是非、私たちのパーティに来ていただきたいのですが。)

[▶cordially は 1 人称主語の依頼文に用いられる。] Q570

**could**

You children could help me move these chairs. (子供たち、いす運ぶのを手伝ってく

れるかい.)

[▶柔らかな命令を示す.] Q222

I could run after a bus and catch it twenty years ago, but I can't do that now. (20年前はバスを追いかけて間に合うということが出来たが、今は出来ない.)

[▶習慣的な行為を示す場合は could でもよい.] Q232

You could/might try to be more civilized! (もう少し行儀よくしたらどうだ.)

[▶この could/might は非難を示す.] Q233

### course

#### But of course

▶「だけど、一方」の意。論理の糸が切れて、なお会話を継続するような場合に用いる。

Q1435

#### of course

The chairman is of course absolutely right to draw attention to the error in my presentation. On the other hand, I wonder whether he is not using this lapse of mine to prevent discussion of the serious issue involved. (委員長が私の発表の間違いに注意を引くのはもちろん当然だ。ただ、私の落ち度が重要な問題の議論を避けるために用いられているのではないかという気がするのです.)

[▶先行部分が一見同意を示しながら、実はもっと基本的な点で反論を加える際に用いられる.] Q1469

### criminal

▶criminal lawyer は、あいまいで「刑事事件を扱う弁護士」とも「罪を犯した弁護士」とも解される。 Q411

### dead

#### dead tired

▶「ひどくくたびれて」の意。この dead は副詞で、固定表現にのみ用いられる。 cf.

\* dead exhausted. Q447

### depart

departed guests (立ち去ったお客様たち)

[▶The guests are departed. は古形とされる.] Q413

### depend

It depends on the weather. (天候しだいだ.)

[▶進行形にはならない.] Q205

### describe

She described her home to us. (彼女は我々に自分の家を説明した.)

[▶\*She described us her home. とはならない.] Q59

### die

The queen was dying. (女王は臨終でした.)

[▶進行形は近接未来を示す.] Q209

### different

This is a result different from yours. (これは君のとは異なる結果だ.)

[▶This is a different result from yours. と同義.] Q1400

### double

▶電話の番号を読むとき、((英))では電話番号の中の22は double twoと読み、222は two double twoと読むのが通例。 Q1513

### doubt

#### no doubt

▶「おそらく」の意。without doubt, undoubtedlyとは異なり、「確信」を示すのではなく、probablyとほぼ同義である。 Q623

### doubtless

「なるほど」→ CERTAINLY. Q1469

### down

▶運動を表す動詞とともに用いられる場合、downは話者(を中心とする場所)から離れて行くことを意味するが、地形が下り坂などであるような場合、下るという意味のほうが優先する。They came down the street. 「彼らは通りを下ってきた。」 Q1449

They sauntered down Fifth Avenue. (彼らは五番街をぶらぶら歩いて行った.)

[▶マンハッタンの方へ向かい南への意.]

Q1449

**due****due to**

Due to bad weather, classes have been cancelled today. (悪天候のため今日の授業が休講になった。)

[▶文頭に due to をもつこの型の文は, due の形容詞性のためにしばしば非難される。

Cancellation of classes today is due to bad weather. 「今日授業が休講になったのは悪天候のためである」の形にすれば問題がない。]

Q1123

**each****each other**

The students can borrow each other's books. (学生たちは互いに相手の本を借り合うことができる。)

[▶each other の所有形は each other's.] Q364  
Anna and Bob met each other in Cairo. (アンナとボップはカイロで会った。)

[▶each other を省いて Anna and Bob met in Cairo. としても意味は変わらない。が, Anna and Bob wrote letters to each other. 「アンナとボップはお互いに手紙を書きあった」の場合は, to each other を省いて Anna and Bob wrote letters. 「アンナとボップはともに手紙を書いた」とすると意味が変わってくる。]

Q364

Each of the twins wanted to know what the other was doing. (双子はそれぞれ互いに相手が何をしているか知りたいと思った。)

[▶この形の方が, The twins wanted to know what each other were/was doing. よりも好まれる。]

Q365

**enclose**

I enclose herewith a cheque of sixty dollars. (ここに60ドルの小切手を同封します。)

[▶改まった言い方. I am enclosing herewith a cheque of sixty dollars. のように進行形にするとくだけた言い方となる。]

Q200

**event****in the event that**

In the event that he is at all interested, I'll speak to him. (ことによると興味を示すかもしれないから, 私から彼に話ときましよう。)

[▶at all のあることから分かるように in the event that ... は否定的文脈を形作っている点に注意。]

Q1092

**everybody**

▶アクセントに注意. Everybody needs vitamin. 「だれでもビタミンは必要だ」 Every body needs vitamin. 「どんな体にもビタミンは必要だ」.

Q378

**everyone**

▶he で受けるのは男性中心であるとして避けられ, they で受けると, くだけた会話体の場合を除き, 単数を複数で受けるという文法上の規則違反という心持が働く. everybody, anyone, anybody も同じ.

Q1467

**except**

I'm not going except you go with me. (あなたが行かないなら私は行きません。)

[▶except を unless の意に用いるのは ((米・話)).]

Q1090

**excepting that**

▶「~ということを除いて」の意. 普通は except that を用いる.

Q1102

**explain**

\*He explained me his plan. (彼は自分の計画を私に説明した。)

[▶この形は通例, 避けられる。]

Q59

**fairly**

It's fairly warm in here. (この部屋はかなり暖かいですね。)

[▶fairly warm は warm enough の意. これを rather warm にすると too warm の意となる。]

Q446

**far**

A: How far is it to the village? (村までど

れくらいありますか.)

B: The village is only five miles away. (わずか5マイルのところにあります.)

[▶\*The village is only five miles far. とは言わない.] Q471

**fast**

**fast asleep**

▶「ぐっすりと眠って」の意. 副詞で, 固定表現. Q447

**feel**

It is felt that Norma is well qualified. (ノーマには十分な資格があると感じられている.)

[▶Norma is felt to be well qualified. と同義.] C-L479

**find**

We found Billy stealing a cookie from the jar. (我々はビリーがつぼからクッキーを盗んでいるのを見つけた.)

[▶「...しているところを」であるから steal は不可.] C-L485

**fire**

Someone was firing at us. (我々に発砲している者がいた.)

[▶進行形は反復を示す.] Q208

**first**

I shall explain to you what happened. But first I must give you a cup of tea. (何が起きたか御説明しましょう. けど, その前にお茶を一杯あげましょう.)

[▶first = before I explain to you what happened.] Q1452

**fly**

We'll be flying at 30,000 feet. (高度30,000フィートで飛行の予定です.)

[▶予定どおりの飛行高度をアナウンスしているような場合. 単純未来 We'll fly at 30,000 feet. を用いると, 天候などの都合により, 今決めた高度で飛ぶというような場合を示すことになる. ARRIVEの項を参照.] Q216

**force**

He forced the door open. (彼は無理やりにドアを開けた.)

[▶\*He forced the door to be open. とはならない.] C-L480

He forced the children to be quiet. (彼は無理やりに子供たちを静かにさせた.)

[▶to be を省くことは出来ない.] C-L480

**forget**

I forget. (忘れました.)

[▶forget が行為の結果を示しており, I've forgotten と同義となる.] Q178

He completely forgot my birthday again this year. (彼は今年もまた私の誕生日をすっかり忘れた.)

[▶共起する強意の副詞は completely であることに注意.] Q593

**former**

▶the former「前者」は先行する名詞句に言及する. 先行名詞がない場合, 内容により, the former problem/complaint などのように適宜名詞を添えて用いる. Q1465

**fortunately**

Fortunately he knows about it. (幸運にも彼はそのことを知っている.)

[▶通例, 主語にかかる. 疑問文や命令文には生じない. \* Does he fortunately know about it? /\* Fortunately, don't tell him.] Q627-8

**frankly**

Frankly, is he tired? (率直に聞くけど, 彼は疲れているか.)

[▶この文はあいまいで「率直に答えてもらいたいんだが, 彼は疲れているか」という意にもなる.] Q615

**friendly**

▶副詞が必要なとき, friendlily の形は避け, She received us in a friendly way. 「彼女はやさしく我々を迎えてくれた」などのような形を用いる. Q407

**fun**

He's a lot of fun to be with. (彼は一緒にいると、とても楽しいやつだ.)

[▶The party was fun. 「そのパーティは楽しかった」のような例における fun は、実質的には形容詞化していると考えられる.] Q412

**further**

▶距離については farther, farthest を用い、further, furthest は距離についても、それ以外の抽象的なことについても用いるという傾向がみられる。That's a further reason for deciding now. 「そのことがあるからなおのこと今決めるべきなのだ」/Any further questions? 「他にまだ質問がありますか」/The school will be closed until further notice. 「追って通知があるまで、学校は閉鎖します」/We intend to stay for a further two months. 「我々はさらに2か月間滞在するつもりです」.

Q459

**future**

Be more careful in future. (これからはもっと注意するように.)

[▶in future は、これからは事態が変わるように、あるいは、人に向かってその振る舞いを変えるようにという願いをこめて用いることが多い。これに対し in the future は、特定の未来の時に言及し、形容詞を in the near future/in the distant future のように伴うことが多い.]

Q536

**garden**

Tom is working in the garden. (トムは庭で仕事をしている.)

[▶「トムは庭仕事をしている」の意にもなる.]

Q488

**geographically**

Geographically, ethnically, and linguistically, these islands are closer to the mainland than to their neighbouring islands. (地理的、民族的、言語学的見地からすると、これらの島々は隣接の他の島々に対してよりは本土に

対し、より近い関係にある.)

[▶文修飾副詞として用いられている.] Q568

**get**

get it? → RIGHT.

Q1481

I get the idea. (分かりました.)

[▶get が行為の結果を示しており、I've gotten the idea. と同義となる.]

Q178

**give**

She gave it to him. (彼女はそれを彼に与えた.)

[▶直接目的語、間接目的語がともに代名詞である場合、間接目的語は前置詞 to を用いて表すのが通例.]

Q1396

**glad**

▶a cheerful person / We always found him cheerful. は良いが、\*a glad person / \*We always found him glad. は不可.

Q66

**go****be going to**

You were going to give me your address. (住所をくれると言っていた(けどくれませんでしたね).)

[▶were going to は実現されなかった過去のことを示す.]

Q218

**good**

a good eighty people (たっぷり80名の人々)

[▶good は at least の意.]

Q395

The food tastes good. (その食べものはおいしい.)

[▶\*The food tastes well. の形は用いられない.]

Q408

**greatly**

They greatly admire him. (彼らは彼を非常に賞賛している.)

[▶greatly は admire, enjoy などのようなプラスの値をもつ動詞と共起する. cf. utterly.]

Q593

**happily**

Happily, James refuses to speak. (幸いなことにジェイムズは話すのを拒んでいる.)

[▶形は REGRETTABLY に似ているが, \*It is happy that James refuses to speak./ \* That James refuses to speak happy. のように言い換えることはできない. 言い換えるとすれば, I am happy that James refuses to speak. となる.] Q626

**hat**

If Tom's younger than me, I'll eat my hat. (トムが私より若いということは絶対ない.)

[▶文字どおりには「もしトムが私より若いというのであるなら, ほくは自分の帽子を食べてみせる」の意. if 節の中身は不可能なことを示しているのので, 主節の中身も不可能であるという含意を伴っている表現.]

Q1095

**hate**

後に不定詞, 動名詞が続く際の違いについては LIKE の項を参照.

C-L436

**have**

▶現在完了と共起する副詞的語句:(1) 過去形と共起し, 現在完了形と共起しないもの: yesterday, a week ago, last Monday; at four o'clock, in the morning, on Tuesday など.

(2) 現在完了形とのみ共起するもの: up to now, since Monday, since I met you, so far, hitherto ((形式ばった言い方)) など. I haven't seen her up to now. 「私はこれまで彼女に会っていない」(3) 過去形とも現在完了形とも共起するもの: today, this month, this year, recently, before, this June, once, already など. I have seen her today. 「今日彼女に会いました」/I saw her today. 「今日彼女に会いました」.

Q194-5

The car which he had polished sparkled in the sun. (彼がみがかせた車が日に当たってキラキラ輝いていた.)

[▶「彼がみががいた車が日に当たってキラキラ輝いていた」の意にもなる.] C-L489

Had I not seen it with my own eyes, I would not have believed it. (もし自分の目でそれを

見なかったのなら私はそれを信じなかったであろう.)

[▶had を用いた場合に多く見られる. 語順転倒節の not は n't と縮約されることはない.]

Q1094

There was a sudden violent noise outside. John telephoned the police. (外で突然激しい物音がした. ジョンは警察に電話をした.)

[▶過去完了を用いると順番を逆にすることができる. John telephoned the police. There had been a sudden violent noise outside.]

Q1455

Where have you put my purse? (私の財布今あるところ知っている?)

[▶現在のあり場所を示す. 過去形を用いた Where did you put my purse? 「私の財布どこへ置いたか覚えている?」は過去の記憶を尋ねていることになる.] Q192

Have you ever been to Paris? (これまでパリに行ったことがありますか.)

[▶((米))では Did you ever go to Paris? の形が好まれる.] Q193

Have you seen the Japanese Art Exhibition? (その日本の美術展覧会をみましたか.)

[▶まだ開催中であることを示す. 過去形を用いた Did you see the Japanese Art Exhibition? 「その日本の美術展覧会をみましたか」は会期終了を示す.] Q193

**have to**

Do you have to make that noise when you eat? (食事中にそんな音たてなけりゃならないの.)

[▶あざけりの含意がある.] Q226

The rain was bad enough—but then it had to snow! (雨でさえいやだったが雪になるとはね.)

[▶いまいましいという含意がある.] Q226

**hear**

▶「あ, また鳴っている. 今度はよく聞こえる」というような場合は特別で, There it

goes again! I'm hearing it now (=I can hear it now). のように進行形を用いることができる。 Q205

I heard the bell ring. (私はベルが鳴るのを聞いた。)

[▶完結したできごととして捕らえた言い方。 I could hear the bells ringing. 「私はベルが鳴っているのが聞こえていた」のように could とともに用いると、一定期間にわたる状態を示す。] Q204

### heavy

A: How heavy is your suitcase? (あなたのスーツケースはどのくらいの重さがありますか。)

B: It is only 20 kilos. (たったの20キロです。)

[▶\*It is only 20 kilos heavy. とは言わない。] Q471

### here

→ THAT. Q1480

### himself

I showed Ian the letter myself. (私はアイアンにその手紙を見せた。)/ I showed Ian himself the letter. (私はその手紙をアイアン自身に見せた。)/ \*I showed Ian the letter himself.

[▶強調の再帰代名詞を離して用いることができるのは主語と同格の場合に限られる。]

Q1399

### hold

The can holds two gallons. (そのカンには2ガロン入る。)

[▶「…の容量が入る」の意。進行形にはならない。] Q205

### home

He started on his return home. (彼は帰路についた。)

[▶\*his home return とは言わない。ただし、his journey home および his home journey は「帰りの旅路」の意で、ともに可能。] Q453

### at home

She seems at home. (彼女はくつろいでいるようだ。)

[▶「彼女は在宅のようである」の意になることはない。] Q518

### homewards

We walked homewards. (我々は帰途についた。)

[▶home が最も一般的。homewards はイギリス英語、および、会話体のアメリカ英語に用いられる。homeward は書かれたアメリカ英語に多い。] Q438

### hope

I hope you will come. (来てくれますね。)

[▶I am hoping you will come. 「来ていただけるといいですが」のように進行形にすると、ためらいがちなより丁寧な表現となる。]

Q202

I hope to borrow some money. (少しお金を借りたいと思っています。)

[▶ややぶっきらぼうな響きがある。進行形 I'm hoping to borrow some money. 「少しお金を借りられたらと思っています」を用いると、ためらいの気持ちが加わる。] Q210

### how

▶How do you do? / How goes it? 「景気はいかがですか」は、いずれも、進行形と同じ意味を表す。現在進行形の代わりに単純現在形を用いるのは古い近代初期のころの英語の名残り。 Q181

You must explain to them how to start the motor. (君はモーターの動かし方を彼らに説明しなければならぬ。)

[▶You must explain to them how they should start the motor. と同義。] Q1052

I told her how late she was. (私は彼女がひどい遅刻をしていることを彼女に話した。)

[▶この文はあいまいで「彼女がどのくらい遅刻しているのか話した」の意味にもなる。]

Q1055

We all saw how strange a look she gave him.  
(彼女が彼にひどくへんな顔をしたのを我々はみんな見た.)

[▶この文はあいまいで「彼女が彼にどのくらいへんな顔をしたのか我々はみんな見た」の意味にもなる.] Q1056

That's how long it takes (=That's the length of time it takes). (それくらい長くかかるんだ.) / That's how long she works (=That's the way she works). (あれが彼女の働きぶりだ.) / This is how big it was (=This is the size it was). (それはこれくらい大きかったんだ.)

[▶関係副詞. 主格補語として, that is, this is の後に多く用いられる.] Q1058

**huh**

Huh? → PARDON. Q1477

**humbly**

May I humbly offer my apologies? (心からおわびを申し上げたいのですが.)

[▶humbly は第1人称主語の依頼文に用いられる.] Q570

**hurt**

My foot hurts (=My foot is hurting). (足が痛い.)

[▶一時的な状態を示すのにどちらの形も用いられる.] Q203

**if**

If you leave now, you'll never regret it. (今, 出かければ, 後悔しないでしょう.)

[▶この場合, 主節に進行形を用い, If you leave now, \*you are never going to regret it. とすることは許されない. ただし, 主節, 従節がともに現在進行形の場合は許される. If you're expecting a first-class hotel, you're going to be disappointed. 「一流ホテルを期待しているとすると失望しますよ」.] Q214-5

I'll tell you later if (=whether) I can find the time. (時間が取れるかどうか後でお知らせします.)

[▶コンマが入ると別の意味になる. I'll tell you later, if I can find the time. 「もし時間が取れたら, 後でお知らせします」の意.]

Q1054

She's far too considerate, if I may say so. (そう言わせてもらってよければ, 彼女は思いやりがすぎるといふものだ.) / She and I are just good friends, if you understand me. (誤解されると困るけど彼女と私はただ仲良しの友だちなんです.)

[▶この if 節は主節を発話することに対する話し手の注釈を示す.] Q1089

If they're Irish, I'm the Pope. (彼らがアイルランド人であるなら, 私は法王だ.)

[▶「私は法王ではありえないのだから, 彼らもアイルランド人ではありえない」の意.]

Q1094

He's ninety if he's a day. (彼は少なくとも90歳だ.)

[▶文字どおりには「もしも彼が生まれてから一日でもたっているのなら, 彼は90歳だ」の意. if 節の中身が明らかに正しいのであるから, 主節の中身も当然正しいという含意を伴っている表現. なお, if a day は文末に置かれる.] Q1095

She's nothing if not tough. (彼女はタフでないはずがない(彼女はまちがいにタフだ).)

[▶文字どおりには「彼女がタフでないのなら, 何ででもない」の意.] Q1095

She is resigning, if you know what I mean. (彼女は辞職します. お分かりと思いますが.)

[▶「辞職を勧告されたんですがね」の含みがある.] Q1096

If I'm to be there on time, I must leave at once. (時間に間に合うには, すぐ出かけるなければならない.)

[▶if ... be to は目的を示すのに用いる.]

Q1108

It would be a pity if we missed the play. (そ



の芝居見そこなったら残念だろうなあ.)

Q677

[▶if 節は副詞節であるが内容的には that clause と同じく, it によって代表されていると考えることができる.] Q1392

### if and only if

▶「…の場合に限り」の意. 数学, 論理学などで必要十分条件を導くのに用いられ, しばしば iff と略される. Q1093

### if only

If only you would help me next week, I would not be so nervous. (もしあなたが来週私に手を貸してくれさえするなら, 私はそんなに気をもんだりもしないのだが.)

[▶if を強めた形. 何らかの願いが込められていることが多い.] Q1092

### if possible

Marion wants me to type the letter if possible (=if it is possible for me to type the letter). (もし(私にそれが)できるなら, その手紙を私にタイプしてもらいたいとマリオンは思っている.)

[▶省略されている従節の主語は主節の一部, あるいは全部. if so /if not /if possible /if necessary の場合も同じ.] Q1090

### immediately

I'll give you an answer immediately I've finished reading your file. (私はあなたの記録を読み終えたらすぐお返事しましょう.)

[▶接続詞. くだけた言い方で特に ((英)).] Q1078

### importantly

▶「さらに重要なことには」の意で, First, secondly, ... still more importantly ... のように用いる. Q1471

### in

Mary is in school. (メアリーは在籍中です.)

[▶((英)) では at school を用いる.] Q677

Mary is in the school. (メアリーは校舎の中にいる.)

[▶((英))・((米)) とともに同じ表現を用いる.]

### incidentally

▶「ついでにお耳に入れておきますが/それで思いだしたが」の意. Q640

### indeed

She spoke very clearly indeed. (彼女はまことにはっきりと話した.)

[▶形容詞, 副詞を修飾する indeed は very を伴う. ? She spoke clearly indeed. はややおかしくなる.] Q449

### inferior

inferior management (まずい経営)

[▶「より劣っている」の意ではない.] Q466

### insist

He insisted that we leave at once. (彼は我々がすぐ出発すべきだと言い張った.)

[▶leave は仮定法現在.] C-L482

### instead

#### instead of

He pictures people as he sees them instead of as they are. (彼は人々をあるがままにではなく彼の目に映る姿で描写する.)

[▶instead of の目的語が as 節であるのに注意.] Q661

### -ish

I'll be there eightish. (私は8時ごろそこにいます.)

[▶「…ごろ」の意. -ish は時刻について概略を示すのに用いられる.] Q395

### it

Oh, how kind of you! May I open it now? (あら, どうもありがとう. 今, それ, 開けてもよろしいですか.)

[▶it は場面からそれと分かる物を指し, 「それ」の意. お客からプレゼントを受けとりながら, 言う場合など.] Q347

She was a rich woman — rich and she looked it. (彼女は金持ちの女だ. そして, そのように見えた.)

[▶特徴を示す先行述語の代用語として用い

る.] Q349

It's Wednesday today. (今日は水曜日だ.)

[▶この文は Today is Wednesday. の today という主語を文末に外置し, 元の位置に it を挿入することによって得られたものである.] Q1392

It's two hundred miles from Boston to New York. (ボストンからニューヨークまで200マイルある.)

[▶この文は From Boston to New York is 200 miles. の from Boston to New York という主語を文末に外置し, 元の位置に it を挿入することによって得られたものである.] Q1392

### jump

John's horse is jumping well. (ジョンの馬はじょうずに跳んでいる.)

[▶進行形は反復を示す.] Q208

### just

#### just now

I saw her just now. (今しがた彼女に会ったところです.)

[▶I'll be seeing her just now. では「もうすぐ彼女に会うことになっています」の意となる.] Q582

### kindly

Will you kindly address a few words to the new students? (すみませんが, 新入生に少しことばをかけてやってくださいますか.)

[▶この kindly は「やさしい態度で」の意味にもなりうるのであいまいである.] Q567

### know

Know thyself! (汝自身を知れ.)

[▶命令形が可能なのは例外的.] Q178

Know this poem by heart by next week. (来週までにこの詩を覚えてきなさい.)

[▶この意味の場合は命令形可能.] Q178

I always knew you were my friend. (あなたが私の友人であることはずっと分かっていた.)

[▶決まった言い方で, I've always known you to be my friend. に等しい.] Q185

### you know

▶「…でねえ, …でしょ, …ですよ」の意. 自分の話していることがつじつまが合っているということを相手に確認させるため, 話し手が自分の説明や例の前に添えるつなぎのことばとして用いる. Q1434

### last

#### last but by no means least

▶「最後に述べるが決して軽んずべきではないもの(こと)として」の意. 使い古されているので乱用注意. Q1471

#### last Monday

We hoped to see Mary last Monday. (我々はこの前の月曜日メアリーに会えると思っていた.)

[▶last Monday を \*on last Monday とすることはできない.] Q527

### latter

▶「後者」の意. the latter は先行する名詞句に言及する. 先行名詞がない場合, 内容により the latter problem/complaint などのように適宜名詞を添えて用いる. Q1465

### lie

The city lies on the coast. (その都市は海岸にある.)

[▶恒久的の状態を示す. People were lying on the beach. 「人々は海岸に寝そべっていた」は一時的状態を示す.] Q206

### like

I like camping in the mountain. (これだから山のキャンプはやめられない.)

[▶現地に来ているときなどに多く用いる. I like to camp in the mountain. 「山のキャンプ行くのいいな」にすると, 突き離れたよそよそしい言い方になる.] C-L436

He didn't like me to be alone at night. (彼は夜, 私が1人でのを好まなかった.)

[▶((米)) では He didn't like for me to be

alone at night. のように for を伴うことが多い.] Q1062

It was me he didn't like to be alone at night. (彼が夜1人でいるのを好まなかったのは私であった。) / Me he didn't like to be alone at night. (彼が夜1人でいるのを好まなかったのは私であった。) / Who(m) didn't he like to be alone at night? (彼は夜だれが1人でいるのを好まなかったのか.)

[▶この場合は ((米)) でも for は用いない.]

Q1062

What he didn't like was for me to be alone at night. (彼が好まなかったのは、夜私が1人でいることであった.)

[▶この場合は ((英)) でも for を用いるのが通例.] Q1062

Pronounce the word like I do. (私のようにその語を発音しなさい.)

[▶これはくだけた用法. 特に ((米)).]

Q1075

### listen

A: What are you doing? (何をしているの.)

B: I'm listening to a new record. (新しいレコードを聞いているんです.)

[▶\*I'm hearing ... の形はない.] Q204

Listen! (いいかい, ねえねえ.)

[▶友人の間で, おもしろいこと, 緊急のことがあるときに用いる. この用法に please は付かない.] Q1512

### little

She is my littlest child. (彼女は私の一番末の子供だ.)

[▶くだけた文体では比較級 littler, 最上級 littlest の形が用いられることがある.] Q460

### live

Long live the King! (国王ばんざい.)

[▶live は仮定法.] C-L489

He lives in London. (彼はロンドンに住んでいます.)

[▶恒久的の居住を示す. He is living in London. 「目下のところ彼はロンドンに住んでいます」は一時的の状態を示す.] Q206

He lived in Chicago. (彼はシカゴに住んでいた.)

[▶場所の副詞は義務的. \*He lived.] Q505

### look

You are looking tired this evening (= You look tired this evening) (今晚は疲れているようね.)

[▶両方の形が可能. 意味の差はほとんどない.] Q204

A: What are you doing? (何をしているの.)

B: I'm looking at these photographs. (写真を見ているんです.)

[▶\*I'm seeing ... の形はない. ただし, I'm seeing the manager tomorrow. は「私は明日マネージャーに会うことになっています」の意で可能.] Q204

### love

後に不定詞, 動名詞が続く際の違いについては LIKE の項を参照. C-L436

### make

The judge made him apologize for his wrongdoings. (裁判官は彼が犯した不法な行為を謝罪させた.)

[▶主語が目的語に対し, 強権を持っていることを含意. I got him to admit his mistake. 「私は彼に誤りを認めさせた」の場合は, 主語が目的語の人を説得して何かをさせるという含意がある. さらに, We had Ray mow the lawn. 「我々はレイに芝生を刈らせた」は, 主語が決まった仕事などをさせるために人を雇うといった含意がある.] C-L481

### many

Five times as many people came to the demonstration as (did) last time. (前回の5倍の人々がそのデモに参加した.)

[▶Five times more people came to the demon-

stration than (did) last time. と同義.]

Q1139

We have a third as many students in our class as we had last term. (今学期は先学期に比べクラスの学生は  $\frac{1}{3}$  になっている.)

Q1139

**marvellous**

The food tastes marvellous. (その食べものはすばらしくおいしい.)

[▶\*The food tastes marvellously. の形は用いられない.]

Q408

**marvellously**

He grows chrysanthemums marvellously. (彼は見事な菊の育て方をする.)

[▶育て方が見事で、その結果も、見事であるという含みがある.]

Q560

**matter**

Your age doesn't matter. (年は関係ない.)

[▶進行形にはならない.]

Q205

**may**

You may be right (=Perhaps (Possibly) you are right./It may be that you are right). (君が正しいかもしれない.)

[▶may に強勢があり、文末が上昇調となる.]

Q223

You may go. (あなたは行ってもよろしい.)

[▶may は許可を示す。間接話法では She said that I could go. 「彼女は私に行ってもよろしいと言った」。 It may rain. 「雨が降るかもしれない」。この may は可能性を示す。間接話法では、She said that it might rain. 「彼女は雨が降るかもしれないと言った」となる.]

C-L463

**may as well**

We may as well stay here the night (as look for a better place elsewhere). (今晩はここに泊まることにしたらどうだろう.)

[▶ほかを探してもむだだろうの含意がある.]

Q224

**me**

A: Who is there? (そこにいるのはだれ.)

B: Me. (私.)

[▶短い答のときは、I でなく me も用いる。

長い答では It's me./It's I. とともに許される.]

Q337

**meet**

I was meeting him in London the next day. (その翌日ロンドンで彼に会うことになっていた.)

[▶過去進行形は過去において、あらかじめなされていた取り決めに示す.]

Q218

**mention**

It has been mentioned that Dr. May is a candidate for Congress. (メイ博士は議会の候補者であると言われている.)

[▶That Dr. May is a candidate for Congress has been mentioned. /Dr. May has been mentioned to be a candidate for Congress. と同義.]

C-L479

**might**

Might I ask whether you are using the typewriter? (タイプライターお使いですか.)

[▶may の丁寧な形として might を用いる用法は「許可」の場合、まれになりつつある.]

Q223

It might rain this afternoon. (午後雨が降るかもしれない.)

[▶一般に、可能性のより低い場合に might が用いられるとされるが、may と might の間に意味の差を認めない人も少なくない.]

Q233

They might have become champions. (彼らはチャンピオンになったかもしれない.)

[▶It is possible that they would have become champions. と同義.]

Q233

Jill says she might call this afternoon. (ジルは午後電話するかもしれないと言っている.)

[▶Jill の決心次第という含みがある。進行形 Jill says she might be calling this afternoon. 「ジルは午後電話することになるかもしれない」

いと言っている」にすると「ことの成り行きで」という気持がある.] Q236

### might as well

You might as well tell the truth. (本当のことを言ったらどうだ.)

[▶「うそを言ってもむだだよ」の含意がある.] Q224

### mind

A: Would you mind my asking if you've ever taken drugs, Mr. Hoover? (今までに麻薬やったことがあるかどうか伺ってもよろしいですか, フーバーさん.)

B: Absolutely not. (ええ, かまいませんとも / 決して (そんなこと) ありません.)

[▶not は主節・従節のいずれにもかかりうるのであいまいとなる.] Q1464

### mind you

I love Cumbria. Mind you, I don't like the weather! (私はカンブリアが好きだ. でも言っておくけど, 天候は好きじゃないんだ.)

[▶前言に対するただし書きを述べるのに用いられる。「でも, 言っておくけど, 「でもね」などに当たる.] Q1437

### miss

They missed her. (彼女がいなくてさびしかった.)

[▶この文は「彼女に会いそこなった」の意味にもなるが, They missed her very much. は「さびしい」ほうの意味のみ.] Q594

### Miss

▶若い女性に対して男性が呼びかけに用いるのは非標準的. また失礼になる. Q1483

### morally

Morally, politically, and economically, it is urgent that the government should act more effectively on aid to developing countries. (道徳的, 政治的, 経済的見地からして, 政府が発展途上国の援助にもっと効果的な行動をとることが急務である.)

[▶文修飾副詞としての用法.] Q568

### to speak morally

▶「道徳に外れない言い方をすれば (not immorally)」の意. morally speaking は「道徳という見地から言えば」の意. Q569

### more

#### more of a

How much of a fool is he? He's more of a fool than I thought (he was). (彼はどのくらいのおかなんだらう. 思っていたよりおかなやつだ.) Q1135

#### more than

He is more than happy about it. (彼はそのことにひどく満足している.)

[▶「満足している度合いは happy などという語では表せないほどのものだ」の意.] Q467

#### more... than

He is more good than bad. (彼は悪いというよりはいいほうだ.)

[▶「good というほうが bad というよりも正確な表現である」の意.] Q467

I was more angry than frightened. / I was angry more than frightened (= It is more true to say that I was angry). (びっくりしたというよりは腹立たしさのほうが先だった.)

[▶-er 形は用いられない. \*I was angrier than frightened.] Q1129-30

Morton has more expensive clothes than I have. (モートンは私のより高価な服をもっている.)

[▶この文はあいまいで, 「モートンは高価な服を私より数多くもっている」の意ともなる.] Q1135

#### no more than

She said no more than we expected. (彼女は我々が思っていただけのことしか言わなかった.)

[▶She said only as much as we expected. と同義.] Q1136

#### no more... than

She is no more a fool than you (are). (彼女

はあなたと同様ばかではない(彼女はあなた  
がばかではないのと同様ばかではない.)

[▶She is not a fool, any more than you are.  
/ She is not more foolish than you are. の  
意.] Q1136

He's no more your friend than I'm your  
mother. (私があなただのお母さんでないのと  
同様, 彼はあなたの友ではない.)

[▶比較の意味より「君が彼の友だちでない  
ことは全く確かだ」という否定の意味が強い  
表現.] Q1136

Paul has no more friends than I have. (ポー  
ルは私より多くの友だちを持ってはいない  
(ポールの友だちは私の友だちと同じように  
数が少ない).)

[▶限定的な用法. Paul hasn't any more  
friends than I have. の意.] Q1136

Tom is no more courageous than Saul (is).  
(トムはソウルと同じくいくじなしだ.)

[▶no more が副詞的に用いられているとき,  
文否定の読みとなる. すなわち, Tom is not  
courageous, any more than Saul is coura-  
geous. / Tom isn't any more courageous than  
Saul (is). の意.] Q1136

Ted got no more of the votes than he needed.  
(テッドは彼が必要としただけの票を持って  
いた(テッドは彼が必要としただけの票しか  
持っていなかった).)

[▶名詞的に用いられている用法. Ted got  
only as many votes as he needed. の意.]

Q1136

### most

In this constituency, the Labour Party often  
polls the most votes. (この選挙区では, 労働  
党がしばしば最大の得票数を得る.)

[▶most が the greatest number of の意のと  
き, the を付加することができる.] Q386

Isn't she a most beautiful woman? (あの方,  
なんてきれいな方なんでしょうね.)

[▶強調用法の場合, 定冠詞を用い Isn't she

the most beautiful woman? とする傾向があ  
る.] Q466

Della is most efficient. (デラが一番有能だ.)

[▶much の最上級. この文は「デラは極めて  
有能だ」という強調用法の解釈も可能であ  
り, あいまいである.] Q466

You are very helpful and most kind. (あなた  
は大変役に立ち, そして親切です.)

[▶強調用法. You are very helpful and  
\*kindest. の形は通例用いない.] Q466

She is a most efficient publisher. (彼女は非  
常に有能な出版者だ.) / They are most effi-  
cient publishers. (彼らは非常に有能な出版  
者だ.)

[▶強調用法. most が不定冠詞またはゼロ冠  
詞を伴う場合は常に強調的である.] Q466

### much

He doesn't drink very much. (彼はあまり飲  
むほうではない.)

[▶「大量に」の意の場合と「しばしば」の意  
の場合とがある.] Q603

### must

If you must smoke, at least you could use an  
ashtray. (どうしてもたばこを吸うというの  
なら, せめて灰ざらを使いなさい.) / Why  
must you always be finding fault with that  
girl? (どうしてあの子のあらさがしばかり  
するんですか.)

[▶あざけりの含意がある.] Q225

### myself

Myself, I wouldn't take any notice of her. (私  
自身としては, どうしても彼女に注意を向け  
る気がしなかった.)

[▶この myself は speaking personally の意.]  
Q361

### naturally

▶文副詞として「そうですとも, もちろん」  
の意で用いられる. 相手の言ったことが当然  
予想されることを示すのに用いられる.

Q624

**naughty**

He is being naughty again. (またおいたして  
いるわ.)

[▶進行形が可能な形容詞.] Q75

**need**

You needn't worry about that test. (あなたは  
あのテストのことで悩む必要はない.)

[▶助動詞用法 (You needn't worry about that  
test.) よりは本動詞用法 (You don't need to  
... / You don't have to ...) のほうがより普  
通.] Q226

We need the money badly. (我々にはそのお  
金がひどく必要だ.)

[▶共起する副詞は badly であることに注  
意.] Q593

**next****next Monday**

We hoped to see Mary next Monday. (我々は  
次の月曜日メアリーに会いたいと思っていま  
した.)

[▶next Monday を \*on next Monday とする  
ことはできない.] Q527

**never**

I wondered if the train would never arrive.  
(乗る予定の) 列車はいつになっても来ない  
のではないかと思った.)

[▶この文では I wondered if the train would  
ever arrive. としても同じ意味になる.]

Q601

**nod**

John was nodding his head. (ジョンはうなず  
いていた.)

[▶進行形は反復を示す.] Q208

**nuisance**

He is being a nuisance again. (また悪い子し  
ている.)

[▶進行形が可能な名詞.] Q75

**numeral**

▶20以下とか100以下のような小さな数は文  
章の中では20のようにではなく, twenty の

ように語としてつづる. 文頭では大きな数  
も, 例えば, Three thousand years ago など  
のように語としてつづる. Q395

**oddly**

Oddly enough, he hasn't said anything about  
it. (奇妙なことに, 彼はそのことについては  
何も言わなかった.)

[▶oddly は文修飾副詞として用いられる場  
合, 通例, enough を伴う. この場合の  
enough は程度の強さを示すものではなく,  
oddly に注意を向け odd though it may seem  
の意を表す.] Q628-9

**once**

I once visited this city. (かつて私はこの市を  
訪れたことがあった.)

[▶未来の場合は, I'll visit this city again  
sometime. のように once ではなく sometime  
を用いる.] Q532

Once having made a promise, you should keep  
it. (一度約束したら, それを守るべきだ.)

[▶once + -ing の形は時の従節に相当する意  
味を表す.] Q1078

**one**

▶総称用法の場合, 形容詞を用いることはで  
きない. \*The cautious one can't be too care-  
ful. Q388

▶((英)) では尊大な印象を与える言い方.  
((米)) では, one ... his ... he の形をとるが,  
男性中心の表現であるとして好まれない.

Q1467

I've made some cakes. Would you like one of  
them? (私はケーキを作りました. お一つ  
いかがですか.)

[▶この one は不定代名詞 some の単数形に相  
当する.] Q386

I'm having a drink. Would you like one too?  
(今, 飲んでいるところです. あなたもい  
かが.)

[▶理論上は Would you like a drink too? に  
おける drink の代わりに one を用いると ... a

one の形が得られるが、こういう a one の代わりには one を用いるのが通例.] Q387

I like to dress nicely. It gives one confidence. (私はきちんとした身なりが好きです。しゃんとしますからね。)

[▶この総称用法の one は話し手自身を指している.] Q387

She stacked the books one on top of the other. (彼女は本を順々に積みかさねた。)

[▶one on top of the other は副詞的用法.] Q387

I had lots of pencils, and now I haven't got a one! (私は鉛筆をたくさん持っていたのに、今はただの1本もない。)

[▶a one は感嘆的用法で「ただの一つも」の意となる.] Q387

### only

John only phoned Mary an hour ago. (ジョンは1時間前にメアリーに電話しただけだ。)

[▶これは「1時間前に(今しがた電話したばかりだ)」の意味にも「1時間前に(その1回電話しただけだ)」の意にもなる.] Q607

### oral

▶名詞。複数形 orals (口頭試問) も用いられる。ただし名詞としての medical (医学生), physical (健康診断) にはまだ複数形はない。 Q411

### order

The principal ordered him (to be) suspended. (校長は彼に停学を命じた。)

[▶to be はあってもなくても可.] Q480

### ought

#### ought to

Helen ought to (= should) be home by now, but she isn't. (ヘレンは今ごろはもう家に帰っていてもいいはずなのにまだ帰っていない。)

[▶ought to, should は must, have to と同じように用いられるが、確信の度合いに差があ

り、この文の場合、ought to, should はよいが、確信の度合いが強い must, have to は意味を成さない。] Q227

They ought to (= should) have met her at the station. (彼らは駅で彼女に会ったはずだ。/彼らは駅で彼女に会うべきだった。)

[▶推論・義務の意味においても、should を用いるのが普通。] Q227

### own

He'll be owning his own house next. (次は自分の家を持つことになります。)

[\*I'm owning my house. のような進行形は不可。ただし「当然そういうことになる」の意の will be V-ing の形のときは進行形が可能。] Q217

### Oxford

She's at Oxford. (彼女はオックスフォードにいる。)

[▶オックスフォード大学の学生の意。 She's in Oxford. 「彼女はオックスフォードに滞在中です」の場合は「オックスフォードという町に在住している」の意となる。] Q676

### pardon

▶I beg your pardon? 相手の言ったことがよく聞こえなかったので「もう一度おっしゃってください」と頼むのに用いられるが、相手の言ったことをいぶかって、「え、なんですか」と、相手に詳しく説明するよう求める場合にもよく用いる。 Huh? /What? にも同じ用法がある。 Q1477

### particular

#### in particular

▶「特に」の意。通例、焦点の当てられた項目の後に置かれる。 Q608

### pass

He passed by a house. (彼はある家の前を通り過ぎた。)

[▶by が pass に吸収されると、 He passed a house. のように pass は同じ意味の他動詞となる。] Q685



**past**

He walked past the car. (彼はその車のそばを歩いて通り過ぎた.)

[▶目的語が省略されて He walked past. となることもあるが, \*He walked the car past. となることはない.] Q445

**perfectly**

She fixed it perfectly. (完ぺきにそれを直した.)

[▶直し方が完ぺきで, その結果も完ぺきであるという含みがある.] Q560

**period**

Throughout the period I was in London, it rained heavily. (ロンドンにいる間じゅう雨がひどく降った.)

[▶前置詞 throughout によって導かれる句が時の副詞節に相当する意味を表している.

By the time the alarm went off, I was awake. 「目ざましが鳴り終わるまでには目が覚めていた」などの前置詞句と同工.] Q1080

**personally**

I personally have never been to New York. (私自身はニューヨークへ行ったことはありません.)

[▶この personally は myself の意. He signed the document personally. 「彼は自らその文書にサインした」の場合の personally は in person 「彼自ら, 自分自身で」の意である.] Q618

**pierce**

The pin pierced through the cushion. (ピンはクッションに突きささった.)

[▶The pin pierced the cushion. は通例, ピンがクッションを突き抜けたときに用いる.]

Q685

**please**

Take your seats, please. (どうぞおかけ下さい.)

[▶please は依頼 [表現] に用いられるもので, すすめ [表現] ではない. 「すすめ」を

示す日本語の「どうぞ」に当たる英語表現は欠落している.]

Q572

**pleased**

We were very pleased by his behaviour. (我々は彼の振る舞いがとても気に入った.)

[▶「by+名詞句」が付いても, 特にその名詞句が動作主でないときは, very による修飾が許される.] Q415

**prefer**

Every employee in my company would prefer me to retire now. (私の会社のすべての従業員は今, 私が引退することを望むであろう.)

[▶((米)) では Every employee in my company would prefer for me to retire now. のように for を伴うことが多い.] Q1062

**presently**

▶ ((米)) では「今」の意. ((英)) では「やがて, まもなく」の意である. Q1453

**pretty**

a pretty dark dress (かなり黒っぽいドレス)

[▶pretty が形容詞だと「美しい黒っぽいドレス」の意となる. ただし, 副詞の pretty は, 形容詞の pretty とは異なり, 弱強勢で発音される.] Q446

**proudly**

Mr. Frank proudly accepted the award (= Proudly, Mr. Frank accepted the award).

(フランク氏はその賞をもらって誇らしく思った.)

[▶この文は, Mr. Frank accepted the award proudly. 「フランク氏はその賞をいばった態度で受けとった」の意味にもなり, あいまいである.] Q488

**publicly**

He announced the agreement publicly. (彼はその取り決めに公表した.)

[▶この文は「彼はその取り決めに公おっぴらに発表した」の意ともなる. この場合, publicly は secretly, privately 等に対するものである.] Q561

**quite**

▶((英)) (相手の言ったことに同意して) 全くそのとおり (=I just agree) の意で用いられる。先行文が肯定文でも否定文でも同じように用いる。

A: She should not have told you! (彼女はあなたに言うべきではなかったんだ。)

B: Quite. (全くそのとおり。) Q612

A: Have you seen very many houses for sale? (売り家はとてもたくさんありましたか。)

B: Yes, I've seen quite a few. (ええ、かなりたくさんありました。)

[▶quite many の形は用いられない。] Q385  
She's quite right. (彼女は全く正しい。)

[▶この quite は意味を強める語で, absolutely, completely と同義。] Q446

That's quite good. (あれはなかなかいいよ。)

[▶この quite は意味を弱める働きをする語で, fairly, rather などと同義。] Q446

I quite enjoyed the party, but I've been to better ones. (そのパーティ, けっこう楽しかったが, もっといいパーティに出たこともあります。)

[▶enjoy のような段階的動詞に付く quite は「けっこう」のごとき意味となる。これに反し, I quite forgot about her birthday. 「彼女の誕生日のこと全く忘れていた」のように非段階的動詞の場合には「全く」の意となる。] Q598

**rapidly**

She gave me an answer rapidly. (彼女は手短かにてきぱきと返事をくれた。)

[▶返事を書くのに要した時間が短い含意。 She rapidly gave me an answer. 「彼女はすぐ返事をくれた」の場合は, 返事をくれるまでの時間が短い含意。] Q560

**rarely**

Englishmen rarely talk to strangers in trains (イギリス人は列車の中で見知らぬ人に話し

かけることはめったにしない。)

[▶このように rarely は形容詞 few とほぼ等価である。 =Few Englishmen talk to strangers in trains.] Q550

Very rarely, Mary received letters from her brother. (メアリーはたまながら弟から手紙を受け取った。)

[▶肯定的。 Very rarely did Mary receive letters from her brother. 「メアリーは弟から手紙をもらうことはほとんどなかった」のように語順倒置がある場合は全文否定となる。]

Q1383

**rather**

He is rather a fool. (彼はかなりのおろか者だ。)

[▶この rather は複数名詞の前には用いない。 \*They are rather fools.] Q451

**really**

I really don't know him. (本当に私は彼を知らない。)

[▶I don't know him at all. の意。これに対し, I don't really know him. は「私は彼を本当には知らない」すなわち「彼をあまり良く知らない」の意となる。] Q587

**reluctant**

John was reluctant to read any books. (ジョンは本を読む気がしなかった。)

[▶reluctant は否定の文脈を形成する。 cf. John was eager to read some books. 「ジョンは何か本を読みたがっていた。」] Q390

**recall**

I recall their making that point. (私は彼らがその点を主張したのを思い出す。)

[▶「彼らが…した」という事実 (fact) に重点がある場合。 I recall them making that point. 「私は彼らがその点を主張したのを思い出す」の場合は「彼らが…した」という行為全体に重点がある場合。] Q487

**recommend**

They recommend not paying taxes. (税金を

払わないように彼らは勧めている.)

[▶payingの主語はtheyでなくて、補うならpeople.] Q1066

### regret

We regretted leaving early. (我々は早く出発したことを後悔した.)

[▶having leftとすることもあるが、「その時より以前」はregretによって保証されているので特にそうする必要はない.] Q239

### regrettably

Regrettably, James refuses to speak. (残念なことに、ジェイムズは話すのを拒んでいる.)

[▶It is regrettable that James refuses to speak. / That James refuses to speak is regrettable. と同義.] Q626

### relax

Deep-breathing exercises are relaxing (to do). (深呼吸をすると体がくつろぐ.)

[▶主語が既出の場合. It is relaxing to do deep-breathing exercises. のほうは目的語が新情報を表す.] C-L489

### remember

I can easily remember Billy stealing a cookie from the jar. (私はビリーがつぼからクッキーを盗んだことをすぐ思い浮べることができる.)

[▶「…しているところを」の意味にもなる.] C-L485

Can you remember where they live? (彼らがどこに住んでいるか覚えていますか.)

[▶Do you remember where they live? と同義.] Q223

We remembered leaving early. (我々は早く出発したことを覚えていた.)

[▶having leftとすることもあるが、「その時より以前」はrememberによって保証されているので特にそうする必要はない.] Q239

### rephrase

▶rephrased (ことばを換えて言う) という形で、文修飾副詞として用いられる. Q1118

### report

The hometown team was reported to have won the tournament. (ホームチームがトーナメントに勝ったと報ぜられた.)

[▶主語が既出の場合の表現形. It was reported that the hometown team had won the tournament. のほうは一般的な述べ方となる.] C-L489

### resemble

Mary resembles her mother. (メアリーはお母さんに似ています.)

[▶resembleは、通例、進行形にはしないが、Mary is resembling her mother more and more. 「メアリーはだんだんお母さん似になってきます」のような場合は進行形が可能.] Q202

### right

I was just turning into Regent Street, right? (リージェント通りに曲るところでしたね、でしょう?)

[▶「いいですか、いいですね」の意で、話しの途中で話し手が相手に念を押しながら話す際に用いる. get it? にも同じ用法がある.] Q1481

Right! (そう、そのとおり.)

[▶聞き手の側における相づちとして用いられる.] Q1483

### rumour

It is rumoured that Dick has been fired. (デックはくびになったといううわさだ.)

[▶That Dick has been fired is rumoured. / Dick is rumoured to have been fired. と同義.] C-L479

### sadly

Sadly, James refuses to speak. (悲しいことにジェイムズは話すのを拒んだ.)

[▶It is sad that James refuses to speak. / That James refuses to speak is sad. と同義.] Q626

### say

A: I have a headache, too. (私も頭が痛いわ。)

B: What did you say? (なんて言ったの。)

A: I said I have a headache, too. (私も頭が痛いと言ったのよ。)

[▶直前の語句を繰り返す場合、通例、時制の一致は行われない。]

C-L462

The ten o'clock news says that there's going to be a bad storm. (10時のニュースによると大あらしになるそうです。)

[▶現在でも当てはまることを述べているので said でなく says の形が用いられている。]

Q181

**that said**

We've got to help the poorer nations with their economic and health problems. But that said, it's reasonable to expect them to meet us half way — with military bases, for example. (我々は貧しい国の経済および健康問題を助けなければならない。が、それはそれとして、彼らが我々の要求をある程度、例えば、軍事基地などで、認めることを期待してもおかしくないであろう。)

[▶that said = that having been said 「それはそれとして」の意。頻用され、陳腐となっている表現。]

Q1475

**school**

Don't run in the school. (校舎の中で走ってはいけません。)

[▶校舎の中にいる場合。Don't run into the school. 「校舎の中へ駆け込んではいけません」は外から校内に入る場合を表す。]

Q675

**second**

He won the race by a hundredth (a two hundredth) of a second. (彼は $\frac{1}{100}$ ( $\frac{1}{200}$ )秒の差でそのレースに勝った。)

[▶a (hundredth) の代わりに one を用いても、もちろん、よい。]

Q397

**see**

▶「メガネが要るなあ。このごろ目がうとく

なってね」というような場合は、特別で、I need some spectacles. I'm not seeing things so well these days. のように進行形を用いる。

Q205

I'll be seeing you next week. (来週お目にかかります。)

[▶進行形は、起きるのが当然と考えられていることを述べている。]

Q210

I saw the tower climbed by a student. (私はその塔が学生によって登られるのを見た。)

[▶「登る」ことは完結している。I saw the tower being climbed by a student. 「私はその塔が学生によって登られているのを見た」にすると「登る」ことは完結しているとは限らない。]

Q239

I saw a ladder leaning against the building. (私は、はしごが建物に立てかけてあるのを見た。)

[▶目的語が無生物の場合、-ing 形のみ可能。]

C-L488

**seem**

She told me all about the operation on her hip. It seemed to have been a success. (彼女は腰の手術のことをみんな話してくれた。うまく行ったようであった。)

[▶It seemed ...は It seemed to her ...を意味する。もし It seems to have been a success. である場合には It seems to me ... を意味する。]

Q1454

**seriously**

Seriously, do you believe in ghosts? (本気で聞くんだけど、あなたは幽霊って思いますか。)

[▶文修飾副詞として用いられる。]

Q491

Does he seriously believe that? (彼は本気でそれを信じているのですか。)

[▶生ずる場所によって意味が異なる点に注意。Seriously, does he believe that? 「本当言って、彼はそれを信じているのですか」の意。]

Q86

**should**

There should be another upturn in sales shortly. (もうじきまた売り上げ高の上昇があるはずだ.)

[▶ought to, should には「以下のことは好ましい」という含意をもつ。しかし, must にはこの含意がない。したがって, ? There should be another disaster shortly. というのは変則的.] Q227

Should you change your mind, no one would blame you. (考えを変えてもだれもあなたを責めはしないでしよう.)

[▶この should は仮定法過去.] Q1094

**sick**

▶((英)) でも ((米)) でも用いられる。特に進行形の場合,あるいは,もどしている場所を示す副詞的語句を伴う場合に多い。She is being sick. 「彼女は吐き気を催している」 / The dog was sick on the new carpet. 「その犬は新しいカーペットの上にもどした。」 Q433

**similar**

This is a result similar to hers. (これは彼女と同様の結果だ.)

[▶This is a similar result to hers. と同義.] Q1400

**since**

Since when do you read newspapers? (新聞はいつから読んでいますか.)

[▶通例は Since when have you been reading newspapers? と完了進行形が用いられるが, ((米)) では単純現在形も用いられる.] Q179

**smell**

▶「私のスカーフ, ラベンダーの香りがしなくなっただ」というような場合は特別で, My scarf is no longer smelling of lavender. のように進行形を用いることができる。 Q205

**so**

He's getting a new car so he can impress his mother-in-law. (彼は義母にあっと言わせようと思って新しい車を買おうとしている.)

[▶くだけた言い方。より普通の改まった言い方では, He's getting a new car so that he can impress his mother-in-law.] Q565

We paid him immediately, so (that) he left contented. (我々は彼にすぐに支払った。それで彼は満足して立ち去った.)

[▶結果を表す。We paid him immediately so (that) he would leave contented. 「彼が満足して立ち去るように彼にすぐ支払った」では目的を表す.] Q1108

The school closes earlier so (that) the children can get home before dark. (子供たちが暗くならないうちに帰宅できるように授業は早く終わる.)

[▶会話体で, so は目的を示す節を導く.] Q1108

**soon**

the soonest possible date (できるだけ早い期日) / the soonest available time (時宜を得しだい) / Least said, soonest mended. (ことば少なければわざわざもない.)

[▶最上級 soonest の形は, 一般にはあまり用いられないが, possible, available などの前, および, ことわざ的表現においてはよく用いられる.] Q464

**no sooner ... than**

The meeting had no sooner started (= No sooner had the meeting started) than there was an uproar. (会合が始まるや否や騒ぎがおこった.)

[▶no sooner ... than は as soon as ... の意味に加え, 驚きを示す.] Q1080

**sorry**

▶Sorry! 「えっ, よく分かりません。何ておっしゃいましたか」の意で, 相手の言ったことの意味がはっきりしないときに用いる。Sorry? 「すみません。もう一度言ってください」の意で, 相手の言ったことがよく聞こえなかったとか, おかしいと思われた場合に用いる。上昇調。 Q1434

**southwards**

The window faces southwards. (その窓は南向きだ.)

[▶south が最も一般的. southwards はイギリス英語, および, 会話体のアメリカ英語に用いられる. southward は書かれたアメリカ英語に多い.] Q438

**stand**

His statue stands in the city square. (彼の像は町の広場に立っている.)

[▶恒久的の状態を示す. He is standing over there. 「彼は向こうに立っている」は一時的状態を示す.] Q206

**start**

Helen started doing her homework at 8 p.m. (and she finished at 11p.m.) (ヘレンは8時に宿題をやり始めた. (そして11時にし終わった.))

[▶完成を強く含意. Helen started to do her homework at 8 p.m. (but the phone rang and interrupted her work.) 「ヘレンは8時に宿題を始めた. (が, 電話が鳴って, その仕事を中断した.)」の場合は, 完成の含意はあまり強くない.] C-L436

**state**

stated quite simply (極めて簡単に言えば)

[▶stated quite simply は全体として文修飾の副詞的語句として用いられる. なお, この意味の stated という形は simply のような様態の副詞なしでは用いられない.] Q1118

**stop**

I stopped smoking. (私は禁煙した.)

[▶それまで吸っていたたばこをやめたの意であり, I stopped to smoke. 「手を休めてたばこを吸った」の場合は何かをしていたのをやめて, たばこを吸ったの意となる.] C-L436

**strongly**

He felt strongly about it. (彼はそのことを強く感じた.)

[▶He felt strong. は「彼は力が湧き上がってくるのを感じた」の意.] Q407

**such**

**such that**

If there is a four-sided figure such that three of its angles are 90°, the remaining angle will also be 90°. (もし三つの角がそれぞれ90度であるような四辺形があるなら, 残りの一つの角も90度である.)

[▶such that は科学論文などに多く用いられ, such には同定的機能がある.] Q1144

**suddenly**

He stopped the car suddenly. (彼はぐいっと急に車をとめた.)

[▶とまり方が急ブレーキによるという含意があり, Suddenly, he stopped the car. 「突然, 彼は車をとめた」の場合は「だしぬけに」, つまり, 一瞬のうちに止める決心をしたの含意がある.] Q560

**suggest**

We suggest that she leave the arrangements to us. (彼女が取り決めは, 我々に任せてくれるといいのだが.)

[▶leave は仮定法現在.] C-L482

We suggest that Alex be the chairman. (我々はアリックスが議長になることを提案します.)

[▶be は仮定法現在. should be の形も用いられ, やや柔らかな言い方となる.] C-L483

He suggested the idea to Bill. (彼はその考えをビルに提案した.)

[▶\* He suggested Bill the idea. とはならない.] Q59

**superior**

superior quality (すぐれた (高級) 品質)

[▶「よりすぐれた品質」の意ではない.] Q467

**suppose**

**be supposed to**

Their team is supposed to be best. (彼らの

チームは最善のチームであるとされている。)

[▶想定(「それが一般に認められている見解である」の意)を示す.] Q237

You were supposed to be here at nine. (9時にここにいるべきであった。)

[▶義務. You ought to have been here at nine. と同義.] Q237

### sure

Janet is sure to be put on the committee. (ジャネットが委員会のメンバーに加えられるのは確かである。)

[▶「確信している」のは話し手である。

Janet is sure of being put on the committee. 「ジャネットは委員会のメンバーに加えられることを確信している」の場合は、「確信している」のは主語。] Q1395

### surely

The patient will surely get better. (患者はきっと良くなりますよ。)

[▶「確かに」の意であるが、しばしば相手の言ったことに対する疑い、不賛成を示すのに用いられる。疑問文には生じない。 \* Will the patient surely get better? ] Q587,624

### take

The Boeing 747 is taking off. (ボーイング747は(間もなく)離陸します。)

[▶進行形は近接未来を示す.] Q209

At the airport, several freight aircraft were taking off noisily. (空港では数機の輸送機が騒々しく次から次へと飛び立っていた。)

[▶進行形は複数主語の場合、反復的行為を示す.] Q209

The plane takes off at 20:30 tonight. (飛行機は今晚8時30分に出発します。)

[▶定刻出発の場合. The plane is taking off at 20:30 tonight. と進行形にすると、予定変更の時間を示すことになる.] Q216

### tap

Someone was tapping on the window. (だれかが窓をたたいていた。)

[▶進行形は反復を示す.] Q208

### taste

▶「あなたのスープだんだんうまくなってきたね」というような場合は特別で、Your soup's tasting better every day. のように進行形を用いることができる。 Q205

### technically

To tap a private telephone line is not technically a very difficult operation. (個人の電話を盗聴することは技術的にはそんなに難しい操作ではない。)

[▶物を見る角度を述べている副詞. 生じている位置に注意.] Q568

### tell

Martin tells me the Smiths are moving from No. 20. (マーチンによるとスミス家は20番地から引き払うそうだ。)

[▶現在でも当てはまることを述べているので told でなく tells が用いられている。]

Q181

### than

They have a house larger than yours. (彼らはあなたのよりも大きな家を持っている。)

[▶They have a larger house than yours. はよりくだけた言い方。] Q420

### thankfully

Thankfully, James refuses to speak. (ありがたいことに、ジェイムズは話すのを拒んでいる。)

[▶形は REGRETTABLY に似ているが、 \* It is thankful that James refuses to speak. / \* That James refuses to speak is thankful. のように言い換えることはできない。言い換えをすれば、I am thankful that James refuses to speak. などとなる。] Q626

### that

It's not that unusual for women nowadays to join the police force, is it? (今日では、婦人たちが警察官になるのはそれほど珍しいことではありませんね。)

[▶副詞. 肯定文脈では非標準的. She's that clever! 「彼女はとっても利口です」.] Q447  
Who did she hope would be the winner?  
(だれが勝つだろうと彼女は思っていましたか.)

[▶この場合, that を残して \* who did she hope that would be the winner? とすることはできない.] Q1050

They told us once again that the situation was serious. (事態は厳しいと彼らは再び我々に語った.) / They told us that once again the situation was serious. (事態は再び厳しいと彼らは我々に語った.)

[▶接続詞 that は副詞 (once again) の係り方が分からなくなるので省くことはできない.] Q1050

I realise that I'm in charge and that everybody accepts my leadership. (私が責任者であり, また, 全員が私の指揮下にあることを受け入れるものと考えます.)

[▶that を省くと, 主節を二つ結んだ文となり, 意味も少し変わってくるので, that は省略できない.] Q1050

Who did she hope that would be? (あれがだれだったらいいと彼女は思いましたか.)

[▶この that は従節の主語であり, 省くことはできない.] Q1050

I didn't expect it to be that full. (私はそれがあんなにいっぱいだとは思わなかった.)

[▶I didn't expect it to be as full as it was then. と同義. THIS の項を参照.] Q1466

Hello. Is that Peter? Mary here. (もしもし, ピーターですか. こちらはメアリーです.)

[▶この this は, 電話で相手を指す. よそよそしさを伴う that を避け, this を用いる傾向がある. Is this Peter? 「ピーターですか」.] Q1480

**there**

There's a book gone from my desk. (私の机から本が一冊なくなっている.)

[▶意味上の主語の後に過去分詞が用いられるのはくだけた用法.] Q1404

There was in the vicinity a helpful doctor. (近所に役に立つ医者がありました.)

[▶There was a helpful doctor in the vicinity. よりも a helpful doctor に明確な焦点をおいた形.] Q1404

A: Is there anyone coming to dinner? (夕食にだれか来ますか.)

B: Yes, there's Harry and there's also Mrs. Jones. (ええ, ハリーさんが来ますよ. それに, ジョーンズ夫人も来ますよ.)

[▶定名詞句である固有名詞が問いに対する答として新情報を表しているので文法的.] Q1404

He was disappointed at there being so little to do. (彼はほとんどすることがないのでがっかりした.)

[▶there が -ing 節の主語として用いられる.] Q1405

There's the oddest-looking man standing at the front door. (玄関にとっても奇妙な顔つきをした男が立っている.)

[▶強意用法の最上級は the が付いていても許される.] Q1405

I don't want there to be any misunderstanding. (いっさい誤解のないようにしていただきたい.)

[▶there が不定詞の主語として用いられている.] Q1405

Is there any more soup? (スープまだ残っていますか.)

[▶yes-no 疑問文においては there が文法上の主語としてふるまう. 付加疑問の場合も同様. There's nothing wrong, is there? 「おかしいところはないでしょうね」.] Q1405

\*There was everyone in the room.

[▶every を伴う名詞を there 構文の意味上の主語として用いることはできない.] Q1405

There were several students ill. (病気の学生



が数人いた.)

[▶永続的性質を示す形容詞の場合は非文となる. \*There were several students tall.]

Q1405

There's a screwdriver here. (ねじ回しがここにあります.)

[▶there には場所の意味はない. 存在文中に定冠詞を伴った名詞は生じない. \*There's the screwdriver here!]

Q1405

It appears that there is something wrong with the engine. (エンジンにどこかおかしいところがあるようだ.)

[▶There appears to be something wrong with the engine. と同義.]

Q1406

It is certain that there is something wrong with the engine. (エンジンにどこかおかしいところがあるのは確かだ.)

[▶There is certain to be something wrong with the engine. と同義.]

Q1406

There was a student who didn't pass the exam. (試験に合格しなかった学生が一人いた.)

[▶失敗したのは一人. There wasn't a student who passed the exam. 「試験に合格した学生は一人もいなかった」となると全員失敗したの意.]

Q1407

### they

Are they asleep? (あの子どもたち眠っているの?)

[▶この they は「(場面から分かる人々を指し)あの人たち(は)」の意. 寝室の子供たちを目で指しながら, 夫が妻に向かって言う場合など.]

Q347

### thing

The best thing you can do now is write her an apology. (今あなたがすることができる最善のことは彼女にわびる手紙を書くことです.)

[▶write は to なし不定詞であることに注意.]

Q1067

### this

This is how you do it. (こういうふうにするんですよ.)

[▶this は, これから示そうとしていることに言及する. That's how you do it. 「ああゆうふうにするんですよ」の that はすでに示されていることに言及する.]

Q374

I didn't expect it to be this full. (私はそれがこんなにいっぱいだとは思わなかった.)

[▶現在の状態に言及. that であると過去の状態に言及し, so だと中立的となる.]

Q1466

### those who

▶対応する単数形 \*that who の形はない. 代わりに anyone who, the person who, he who, she who などを用いる.

Q373

### thus

▶「要するに」の意味で, 議論を締めくくりに用いる.

Q1471

### tomorrow

▶tomorrow は Tomorrow is Tuesday. のように現在形を用いることが可能. 逆に, yesterday に現在形は不可. \*Yesterday is Sunday.

Q177

### too

I don't feel too (=very) good. (私はあまり気分がよくない.)

[▶too を否定文で very の意に用いるのは会話体.]

Q448

She's too old to do any work. (彼女は年をとりすぎていて仕事は何もできない.)

[▶too は否定の文脈を作るので any が用いられる. cf. She's old enough to do some work. 「彼女はもう大きくなりましたから何か仕事ができます」]

Q1140

He is too good a person to swindle. (あんな善人だ. 人をだませるわけがない.)

[▶「あんなに善人である人をだますわけにはゆかないよ」の意にもなる.]

Q1141

It's too hot to eat. (陽気が暑すぎて食べる気にはなれない.)

[▶この文はさらに二つの解釈が可能である。もしも it が、例えば the lamb を受けるとすれば、「それ(ラム肉)は熱すぎて食べられない」の意にも、「その羊はあまりにも、かっかしているので食事をとることができない」の意にもなる。]

Q1142

### travel

He is travelling in Yorkshire. (彼はヨークシャーで旅行中です。)

[▶どこを旅行しているかという場所の概念と旅行中という概念の両方に重点がある場合。どこへ旅行しているかという目的地の概念だけに重点がある場合には、He is travelling to Leeds. 「彼はリーズへ行くところです」となる。]

Q481

### treat

▶「…に対して一定の扱いをする」の意のとき、修飾要素は義務的。He treated them as if they were young children. 「まるで子供のような扱いかたを彼らにした」修飾語がないと「治療を施す」、「御馳走する」の意となる。

Q1075

### undeniably

「もちろん」→CERTAINLY. Q1469

### underneath

The ball rolled underneath the table. (ボールはテーブルの下へころがり込んだ。)

[▶この文はあいまいで、「テーブルの下をころがって向こうへ行った」の意ともなる。]

Q681

### understand

Can you understand? (分かりましたか。)

[▶Do you understand? と同義。] Q223

### undoubtedly

「疑いもなく」→CERTAINLY. Q1469

### until

▶until を非状態動詞の肯定形とともに用いると非文になる。\*I started my meal until Adam arrived. 同じ動詞でも否定形の場合は適格となる。I didn't start my meal until

Adam arrived. 「アダムが着くまで私は食事を始めなかった。」 Q1081

The dog stayed at the entrance until told to come in. (入るように言われるまでその犬は戸口にいた。)

[▶「until+過去分詞」の形は時の従節に相当する意味を表す。] Q1078

Beat the mixture until fluffy. (その混ぜものをふわふわになるまでかき混ぜなさい。)

[▶この用法はかん詰めや食品の調理法等の注意書等でのみ許されるもの。cf. ? Sam watched TV until too tired to do so any more.] Q79

I disliked Tom until I got to know him. (私はトムを知るようになるまで彼をきらっていた。)

[▶till はまれ。] Q1081

Don't leave until after I've spoken to you. (話しが済むまで出発しないように。)

[▶after 節が前置詞 until の目的語となっている点に注意。] Q1086

### up

▶運動を表す動詞とともに用いられる場合、up は話者(を中心とする場所)のほうへ近づくことを意味するが、地形が上り坂などであるような場合、上るという意味のほうが優先する。She went up the street. 「彼女は通りを上って行った。」 Q1449

They hurried up Fifth Avenue. (彼らは五番街を急いで歩いて行った。)

[▶マンハッタンから北へ向かっての意。] Q1449

### upon

#### upon my word

▶「誓って、必ず」の意。upon my soul 「誓って、確かに」の意。on は用いえない。 Q674

### usually

Policemen are usually unarmed in Britain. (イギリスでは警官は、通例、武器を持たない。)

[▶このような usually は形容詞 most とほぼ等価である。=Most policemen are unarmed in Britain.] Q549

**utterly**

▶通例は否定の意味の形容詞とともに用いる傾向があるが, utterly reliable 「全く信頼できる」/utterly delightful 「全く楽しい」の形はよく用いられる。 Q470

He was utterly disappointed that the other side had won. (相手が勝ったので彼は全くがっかりした。)

[▶utterly は disappoint などのようなマイナスの値をもつ動詞と共起する。] Q593

**violently**

They violently attacked him. (彼らは彼を激しく非難した。)

[▶They attacked him violently. は「肉体的に激しく襲った」の意となる。] Q596

**want**

▶want は通例, 進行形にはしないが What were you wanting? 「何が欲しかったの」のように進行形にすると一時的な状態, あるいは, 話者の側におけるためらいを示す。 Q203

I want to leave. (私は出かけた。)

[▶形の上から言うと, 目的語を伴った I want him to leave. 「私は彼に出掛けてもらいたい」の形は使用頻度がずっと下がる。] C-L433

Did (=Do) you want to see me now? (今, 私に御用ですか。)

[▶現在形よりも過去形のほうがより丁寧。] Q188

Pam: I wanted to go to Albany to visit friends last weekend. (私は先週の週末, 友だちを訪問するためにオールバニーに行きたかったの。)

[▶Pam said that she wanted to go to Albany to visit friends last weekend. 「パムは先週の週末, 友だちを訪問するためオールバニーに

行きたかったと言った」。この場合, had wanted としない。願いが実現しなかったという誤った含意を持つに至るから。] C-L462

He wants for me to go with him. (彼は私が彼といっしょに行くことを望んでいる。)

[▶for を用いるのは主として ((米)).] Q1062

**watch**

We watched John running across the field. (我々はジョンが野原を駆けて行くのをじっと見ていた。)

[▶John's の形は不可。] C-L476

I watched them climb the tower. (私は彼らが塔を登るのをじっと見ていた。)

[▶「登る」ことは完結している。 I watched them climbing the tower. 「私は彼らが塔を登っているのをじっと見ていた」にすると「登る」ことは完結しているとは限らない。] Q238

**way**

**by the way**

▶「ところで」の意。論理の糸が切れて, なお談話を継続するような場合に用いる。 Q1435

**week**

They've gone to Spain for two weeks. (彼らはスペインへ行き, 2週間滞在した。)

[▶for two weeks = and stayed there for two weeks.] Q212

**well**

She looks well. (彼女は健康そうだ。)

[▶She looks good. は「身なりがよい」の意。] Q408

**as well as**

As well as X, Y admires Z. (Xはもちろん, YもZに敬服している。)

[▶Y admires Z as well as X は「YはXにはもちろんZにも敬服している」の意となる。] Q610

**well-behaved**

▶比較級 better-behaved, 最上級 best-be-

haved は more well-behaved, most well-behaved より形式ばった形. Q464

**were**

Were she in charge, she would do things differently. (もし彼女が責任者だったら別のやり方をするでしょう.)

[▶この were は仮定法過去.] Q1094

**what**

▶従属節を導く場合, 従属感嘆文, 疑問形容詞, 疑問詞などの場合に, 構文が異なるので注意. They didn't know what a crime he had committed. 「彼がなんという大それた罪を犯したのか彼らは知らなかった」/They didn't know what crime he had committed. 「どんな罪を彼が犯したのか彼らは知らなかった」/They didn't know what the crime was. 「その犯罪がどんなものであったのか彼らは知らなかった」. Q1055

A: What's on the menu today? (今日のメニューは何ですか.)

B: Lots of things. (いろいろありますよ.)

[▶what は単数形動詞をとるが, 答に複数形がくるのは差し支えない.] Q344

What is he lecturing on? (彼は何について話をする事になっているんですか.)

[▶On what is he lecturing? の形は固苦しい言い方.] Q374

I don't know what to say. (私は何と言うべきか分からない.)

[▶I don't know what I should say. と同義.] Q1052

I'm not sure (about) what to do. (何をすべきかよく分からない.)

[▶疑問詞の前の前置詞は省略可能である.] Q1052

I can imagine what it is like. (私はそれがどんなものか見当がつかます.)

[▶\* ... like what it is. とすることはできない.] Q1052

You can't imagine what difficulties I have

with my children. (私が子供のことでどんなに困っているかあなたには想像ができない.)

[▶この文は名詞が複数形であるためあいまいで, 「私が子供のことでどんな困り方をしているのかあなたには想像ができない」の意味にも解される.] Q1055

They gladly accepted what money people gave to them. (人々が彼らに与えたお金をすべて喜んでもらった.)

[▶what money が主語の場合は用いられない. \* They gladly accepted what money came their way.] Q1057

What friends (=What few friends) she has are out of the country. (彼女の(数少ない)友人はみな国外に行っている.)

[▶whatever friends には「少ないながら」という意味はない. cf. Whatever friends she has are out of the country. 「彼女の友だちはみな国外へ行っている」.] Q1060

He collected what information (= what little information) he could find. (彼は求めうる(わずかの)情報をみな集めた.)

[▶whatever information には「少ないながら」という意味はない. cf. He collected whatever information he could find. 「彼は求められる限りの情報を集めた」.] Q1060

They asked me what I knew. (私が何を知っているのか彼らは尋ねた.)

[▶疑問代名詞. この文はあいまいで「私が知っていることを彼らは尋ねた」の意味にもなる. この場合, what は関係代名詞.] Q1061

What she wrote was a mystery. (彼女が何を書いたのかということは何ぞのままだった.)

[▶疑問代名詞. この文はあいまいで「彼女が書いたのは推理小説であった」の意味にもなる. この場合, what は関係代名詞.] Q1061

I'll tell you what: I've forgotten the keys! (でね, ぼくかぎを忘れてしまったんだ.)

[▶what は後にくるものを指すことがある.]

Q1463

### whatever

He was happy with whatever (= any actions) she did. (彼は彼女のすることにはすべて満足していた。)

[▶whatever は複数の行為を含意.] Q1061

Give me back whatever (= the various objects) you took from my desk. (私の机から持っていったものは何でもみんな返してください。)

[▶通例, 複数個を含意. 一方, I took in what (= the thing or the things) I found outside the door. 「戸の外にあったものを中に入れた」の場合は, 1個でも複数個でもよい.]

Q1061

### when

April is when the lilacs bloom. (4月はライラックが咲く時期です。)

[▶when節は名詞節で主格補語になっている例.] Q1058

Do you remember when we got lost? (我々がいつ道に迷ったか覚えていますか。)

[▶疑問副詞. この文はあいまいで「我々が道に迷ったときのことを覚えていますか」の意味にもなる. この場合, when は関係副詞.] Q1061

Two years ago I bought a pocket of your razor blades, since when I have used no others. (2年前, 私はあなたのところのかみそりの刃を一箱買いました. それ以後外のは使ったことはありません。)

[▶関係副詞 when が前置詞 since によって導かれている例.] Q1086

It'll be a great day when you win the sweepstake. (富くじ競馬に勝つ日がきたらすばらしいだろうね。)

[▶when節は副詞節であるが内容的には that clause と同じく, it によって代表されていると考えることができる.] Q1392

### where

I'm wondering where to put my coat. (コートはどこに置いたらいいのかしら。)

[▶I'm wondering where I should put my coat. と同義.] Q1052

### whether

Mary: Do you prefer Mexican or Greek food? (あなたはメキシコ料理とギリシア料理のどちらが好きですか。)

[▶間接話法では, Mary asked whether I preferred Mexican or Greek food. となる. 二者択一を聞かれている場合, whether を用い, if は用いない.] C-L466

I inquired as to whether there were any new developments. (何か新しい発展があったかどうか聞いた。)/ We asked them regarding whether there were any new developments. (何か新しい発展があったかどうか彼らに尋ねた。)

[▶前置詞 (用法) の語の後では, whether を用い, if を用いない.] C-L466

You have to justify whether your journey is really necessary. (あなたは自分の旅行が本当に必要なものであるかどうかを証明しなければならない。)

[▶間接疑問ではないので, if は用いられない.] Q1053

I don't care whether you do your homework or play outside or go to bed. (あなたが宿題しようと, 外で遊ぼうと, 寝ようと私はかまわない。)

[▶whether ... or は三つの選択についても用いられる.] Q1054

It's not clear to me whether (=if) she likes the present. (彼女がそのプレゼントを好むかどうか私には分からない。)

[▶形式主語 it を用いる場合は, if も whether も可能.] Q1054

Whether she likes the present is not clear to me. (彼女がそのプレゼントを好むかどうか)

私には分からない.)

[▶主語節のとき, whether の代わりに if を用いることはできない. \*If she likes the present is not clear to me.] Q1054

Whether or not he finds a job, he's getting married. (勤め口があろうとなかろうと, 彼は結婚するつもりでいる.)

[▶Whether or not he finds a job = Whether he finds a job or not.] Q1100

**which**

Which(Who) is your favourite author? (あなたの好きな作家はだれですか.)

[▶疑問代名詞 which は人に関しても用いられるが, 関係代名詞の which を人に用いることは, 通例, できない. \*The author which is my favourite is Shakespeare.] Q369

You can take which(=whichever) you like. (どれでも気に入ったのを取ってよろしい.)

[▶「どれでも…もの」の意になるのは, choose, like, please, want, wish の動詞の場合に限られる.] Q1057

She's borrowed a history book. Which suggests her teacher is having some influence on her. (彼女は歴史の本を1冊借りた. そのことは彼女の先生が彼女に影響力をもっていることを示している.)

[▶継続用法の which は生彩ある文体では独立の文を率いることがある. =And that.] Q1463

**who**

A: Who's coming to the party? (パーティーにだれが来るの?)

B: Most of our neighbours. (近所の方はたいていよ.)

[▶who は単数形動詞をとるが, 答に複数形がくるのは差し支えない.] Q344

I'm not sure who it's for. (私はそれがだれに宛てられているものであるのか確かでない.)

[▶\*... for whom it is. とすることはできない.] Q1052

I never know who to speak to. (だれに話したらよいのか分からない.)

[▶I never know who I should speak to. と同義.] Q1052

We have solved the problem (of) who was at fault. (だれに責任があるのかという問題を解決した.)

[▶疑問詞の前の前置詞は, 省略可能である.] Q1052

It depends on who wants you. (それはだれが君を必要としているかということしだいだ.)

[▶on の目的語は, who wants you 全体で, who ではないから, whom とはしない.] Q1052

You're not who I thought you were (=... the person I thought you were). (あなたは私が思っていた人ではない.)

[▶この種の who は, 特に that が主語のとき, その主格補語としてよく用いられる. So that's who he's working for. 「で, あの人のところで彼は働いているんですね」/I'm who you're looking for. 「私があなたの捜している人です」.] Q1057

She can marry who(=whoever)she pleases. (気に入ってくれる人とならだれとでも彼女は結婚することができる.)

[▶「…する人はだれでも」の意になるのは, choose, like, please, want, wish のような動詞の場合に限られる.] Q1057

**whoever**

▶who と ever が離れている場合は全く意味が異なるので注意. I can't imagine who ever would marry him. 「いったいあの人と結婚する人なんてあるかしら」. Q1061

Write to who(m)ever (= any persons) you want. (出したいと思う人にはだれにでも手紙を書きなさい.)

[▶通例, 複数の人が含意されている.] Q1061

**whom**

She can marry whom (= whomever) she pleases. (気に入ってくれる人とならだれでも彼女は結婚することができる。)

[▶「…する人はだれでも」の意になるのは、choose, like, please, want, wish のような動詞の場合に限られる。] Q1057

### why

I'm wondering why to go at all. (そもそもなんで行くのかしら。)

[▶why to go の形はまれ。I'm wondering why I should go at all. と同義。] Q1052

That's why I don't go there anymore (= That's the reason I don't go there anymore). (もうそこに行きたくないのはそういうわけだからだ。)

[▶主格補語として that is, this is の後に多く用いられる。] Q1058

Why we left early was because we were tired. (我々が早く出発した理由は疲れていたためであった。)

[▶why 節は疑似分裂文の従節をなし、補語の because 節と相関的。] Q1059

### wide

#### wide awake

▶「すっかり目ざめて」の意。wide は副詞で、wide awake は固定表現。 Q447

### will

If you will go out without your overcoat, what can you expect? (どうしてもコートなしで、出かけるというなら、どうなるとでも思っているの。)

[▶この will は固執の意。強勢があり、縮約形は用いられない。] Q229

### willingly

John was willingly sent to friends for the summer by his mother. (喜んでジョンは夏の間、友だちのところに母によってやられた。)

[▶「ジョンの母は喜んで夏の間、友だちのところに彼をやった」のように、喜んでいるのは母である読みもある。] Q576

### wisely

Wisely, John returned the money. (賢くもジョンはそのお金を返した。)

[▶wisely は能動文の場合、主語を修飾する。受動文の場合は、動作主にかかる。Wisely, the money was returned by John. = John was wise to return the money.] Q625

### within

within shooting distance (射撃距離に(で))

／within these four walls (部屋の中で)

[▶in は用いえない。] Q674

### wonder

I wondered (= wonder) if you could help us. (ちょっと手を貸してくれませんか。)

[▶現在形よりも過去形のほうがより丁寧。]

Q188

I wonder if you can help me. (手を貸していただけますか。)

[▶ややぶっきらぼうな響きがある。進行形の形、特に過去進行形の形、I was wondering if you could help me. 「ちょっと手を貸していただけませんか」を用いると、ためらいがちな、より丁寧な言い方になる。]

Q210

But is this right, I wonder? (だが、これでいいのかしら。)

[▶wonder のとき、控え目な表現で上昇調で発音される。wonder だと「これだめでしょう」という明確な不賛成となる。下降調で発音される。] Q1115

### Worcester

Worcester porcelain (ウスター磁器) / This porcelain is Worcester. (この磁器はウスター製です。) Q412

### word

worded plainly (分かりやすく言うと、分かりやすい言い回しをすると。)

[▶worded plainly は全体として文修飾の副詞的語句として用いられる。なお、この意味の worded は plainly のような様態の副詞なしで

は用いられない.] Q1118

**work**

Ann works at a publishing house. (アンは出版社で働いている.)

[▶編集部などに勤務しているの意. Ann works in a publishing house. の場合は, 雑役婦などとして働いている場合に用いる.]

Q676

**wound**

They wounded him deeply.(彼らは彼(の心)をひどく傷つけた.)

[▶心を傷つけた場合. They wounded him badly. 「彼らは彼にひどい傷を負わせた」になると体を傷つけた場合.]

Q593

**write**

I write to inform you that ... (ここに書状を差し上げます.)

[▶改まった公文書的表現. I am writing to inform you that ... 「今書いています」のように進行形にするとくだけた私信的表現となる.]

Q200

**yet**

The first snowdrops are yet to appear. (今年はまだマツユキソウが芽を出していない.)

[▶yet は否定の文脈を好むが, 肯定文にも生ずる.]

Q579

I have yet to meet him. (私は彼に会わなければならない.)

[▶I have still to meet him. もほぼ同じ意を表すが, 彼に会う可能性が現実存在している場合に用いる.]

Q581